I·O DATA



DVD プレーヤー搭載 ネットワークメディアプレーヤー

AVeL Link Player

AVLP1／DVD

取扱説明書

145052-02

もくじ

はじめに

お使いになる前に

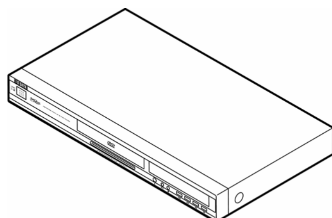
使う

その他

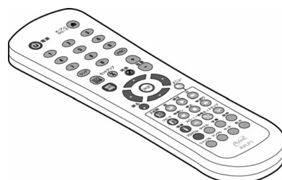
内容物を確かめる

内容物がそろっていることを □ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

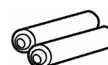
□ 本体（1 台）



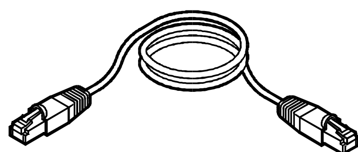
□ リモコン（1 個）



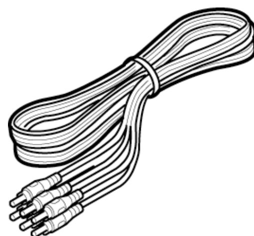
□ リモコン用乾電池（２個：単４形）



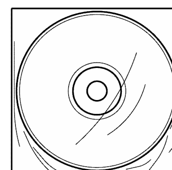
□ LAN ストレートケーブル（1 本）



□ AV ケーブル（1 本）



□ サポートソフト CD-ROM（1 枚）



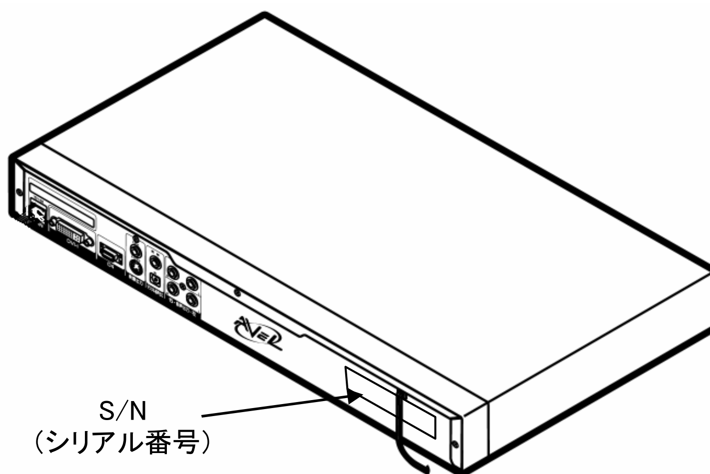
☑ 取扱説明書（本書）

□ 保証書（1 枚）

《ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて》

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は本製品に貼られているシールに印字されている 12 桁の英数字です。（ 例： ABC1234567ZX ）
▼ここにシリアル番号をメモしてください。

●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/



安全上のご注意

■ 警告および注意表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告



異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生したらすぐに使用を中止してください

万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



修理･改造･分解はしない

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解・改造した場合は保証期間であっても有料修理となる場合があります。



通気孔をふさがない、通気孔の近くに物を置かない

通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、火災や故障の原因になります。



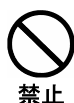
装置内部へ異物をいれない

内部に金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。



ケースカバーの取り外し

ケースカバーを取り外さないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、触ると危険です。



ケーブル/コードの扱いにはご注意ください

ケーブル/コードは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブル/コードが傷み、感電や火災の原因になります。

- ものをのせない
- 引っ張らない
- 折り曲げない
- 押しつけない
- 加工しない
- 熱器具のそばで使わない



電源プラグなどの接触不良

電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。不完全な場合は、接触不良で火災の原因になります。



電源の切断はプラグを抜いてください

電源ボタンで電源を切った場合、完全には電源が切断されておりません。長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷などで本製品の破壊・故障に原因になります。

⚠警告



電源プラグの抜き差し

- 電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源コードを引っ張ると一部が断線し、火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- 電源プラグをすぐに抜けるように、コンセントの周りには物を置かないようにしてください。



本製品の上に物を置かない

本製品が破損し、火災・感電の原因になります。
特に、花びん、植木鉢、液体の入った容器が倒れた場合、火災、感電の原因となります。
もし内部に物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけが、故障の原因になります。
※特に、小さなお子様にはご注意ください。



落下などによる衝撃

落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



本製品は下記のような場所で使用しない

故障の原因になります。

- 水分や湿気の多いところ
- 振動や衝撃の加わるところ
- 温度差の激しいところ
- 直射日光の当たるところ
- 閉めきった自動車など、高温になるところ
- ほこりの多いところ
- 通気孔がふさがるところ
- 不安定なところ
- 熱器具の近く
- 風通しの悪いところや狭いところ



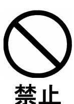
温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用する場所で電源を入れずにそのまま数時間放置してからお使いください。



水でぬらさない

雨天、降雨中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は特にご注意ください。



内部のレーザー光線を直視しない

直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。

⚠警告



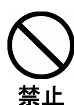
電源コードを傷つけない

- 重いものを乗せない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 重ねて使わない
- 引っ張らない
- 加工しない
- 加熱しない



落としたり破損した場合は使わない

火災や感電の原因になります。



電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

液が目に入ったとき ➡ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

液が体や衣服についたとき ➡ すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。



電池で以下のことにご注意ください

液が漏れて、けがややけどの原因になります。

- 火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らしたりしない
- （＋）（－）を逆に使用しない
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しない
- くぎを刺したり、分解・改造をしない
- ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばない
- 60℃以上の場所、車中での放置しない
- 電子レンジ・オーブンに入れない
- 定格条件以外での使用をしない
- 新しい電池と使用済み電池の混用、乾電池の異種混用はしない



電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください



電池を充電しない

液が漏れて、けがややけどの原因になります。



電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。

万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

⚠注意



金属などの端面への接触

本体の移動などで金属やプラスチック部分に万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。



ケーブルについて

- ケーブルは足などに引っ掛けないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因になります。
- ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。



決められた設置をしてください

本機を横倒し、逆さまなどに設置しないでください。



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置くと、落ちたり倒れたりして故障やけがの原因になります。



接続したままで移動しない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

電源コードやアンテナ線、接続コードを外したこと確認してから移動してください。



電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。

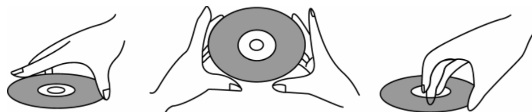
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因になります。

万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。



メディアの取り扱いについては以下をお守りください。

・メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



・正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。

・ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。



・メディアに異物（CD-R メディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

使用上のご注意

■お手入れについて

・キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
　また、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり塗装がはげることがあります。
・化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

お使いになる前に

動作環境

本製品をパソコンと接続する場合、使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

対応機種	LAN ポートを搭載した以下の機種 NEC PC98-NX シリーズ、DOS/V マシンおよび Macintosh シリーズ
対応 OS （日本語版）	Windows XP 、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 Second Edition Mac OS X 10.3
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要

ファイアウォールを使用している場合

ファイアウォールを使用している場合は、本製品が使えるように設定しなければならない場合があります。
※設定方法は、お使いのファイアウォールの取扱説明書を参照してください。

Windows

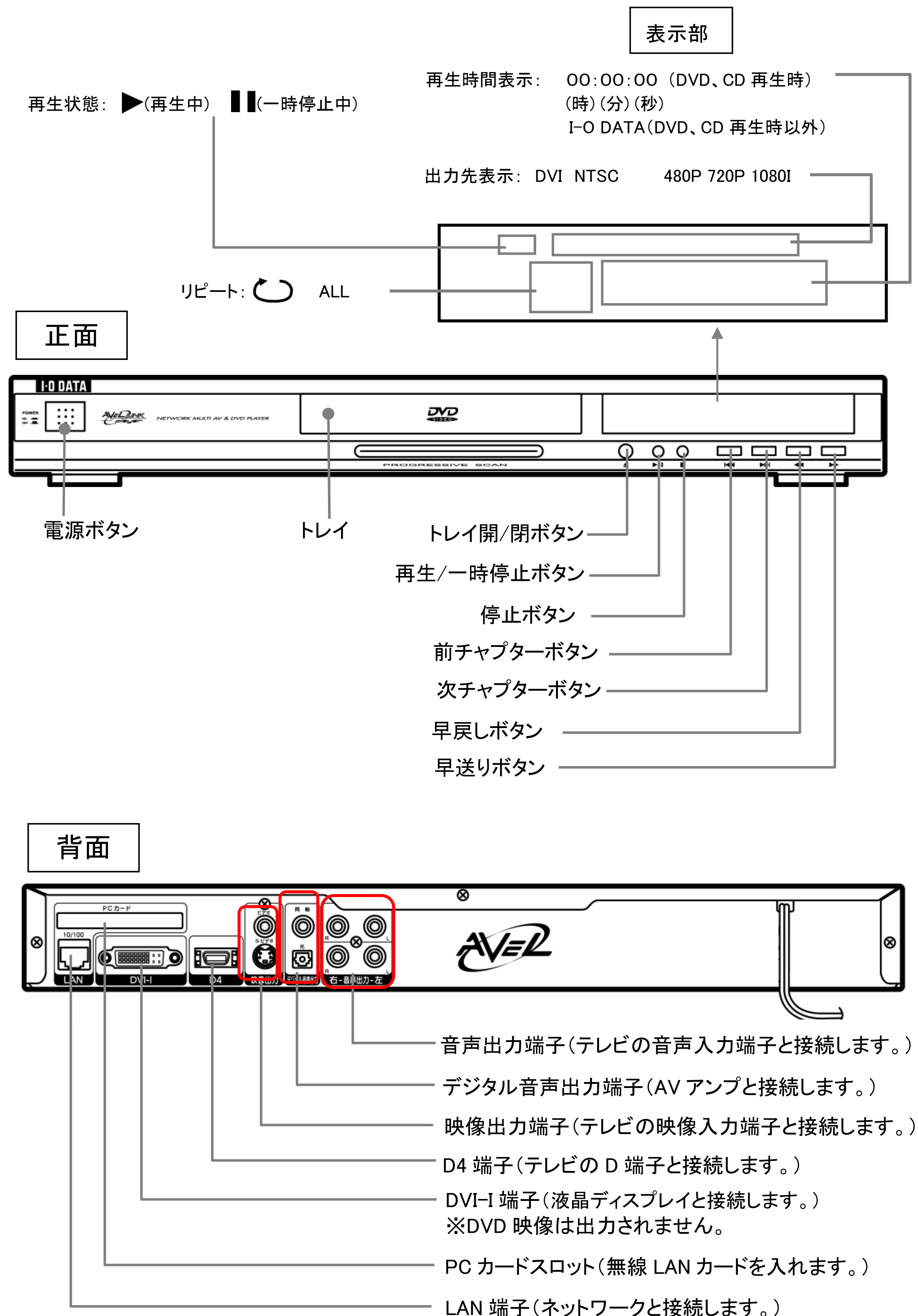
・Avel-Link server.exe に対して使用を許可するように設定します。
・ポート　1900、8000 の使用を許可します。

Macintosh

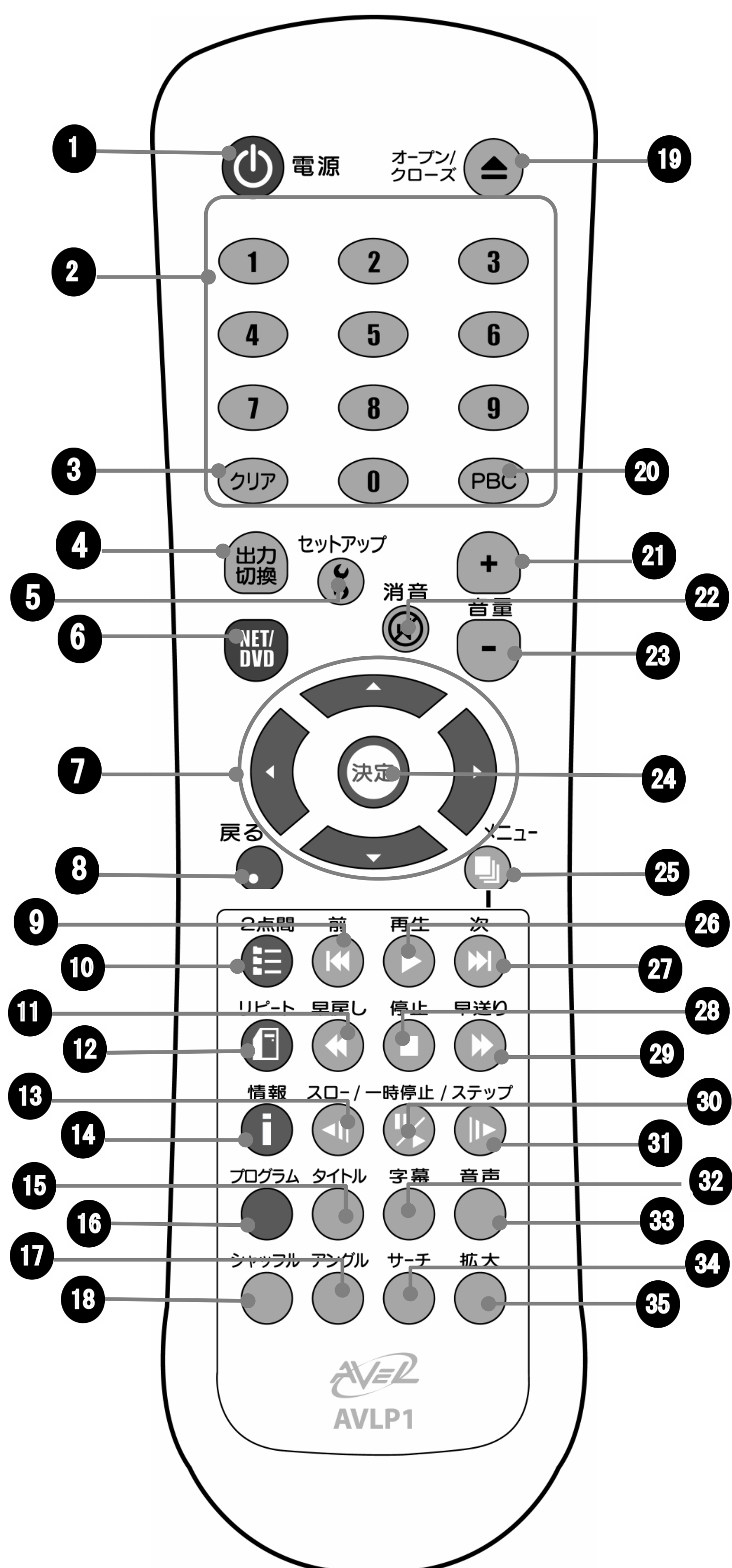
システム環境設定の共有のファイアウォールでポート 1900、8000 への着信を許可するように設定します。

各部の名称

リンクプレーヤー



リモコン



1
電源
オープン/
クローズ
19
2
1
2
3
4
5
6
7
8
9
3
クリア
0
PBC
20
4
出力
切換
セットアップ
21
5
消音
22
音量
6
NET/
DVD
23
7
決定
24
戻る
8
メニュー
25
9
2点間
前
再生
次
26
10
27
11
リピート
早戻し
停止
早送り
28
12
29
13
情報
スロー / 一時停止 / ステップ
30
14
31
15
プログラム
タイトル
字幕
音声
32
16
33
17
シャッフル
アングル
サーチ
拡大
34
18
35
AVLP1

	ボタンの名称	DVDモード時の機能	NETモード時の機能	参照ページ
1	電源ボタン	電源入/切	電源入/切	12
2	英数字入力ボタン	文字入力	文字入力	12
3	クリアボタン	無効	1文字消去	12
4	出力切替ボタン	出力切替	出力切替	13
5	セットアップボタン	本体設定画面の表示	本体設定画面の表示	13
6	NET/DVDボタン	NETモードへ切替	DVDモードへ切替	13
7	↑（↓）ボタン	カーソルの移動	カーソルの移動、次(前)のファイル再生	13
	←（→）ボタン	カーソルの移動	カーソルの移動、逆（順）送り	13
8	戻るボタン	無効	前の画面に戻る	13
9	前ボタン	前のチャプターに移動	前のファイル再生	14
10	2点間ボタン	リピート範囲指定/解除	ホーム画面表示	14
11	早戻しボタン	早戻し　（最大48倍速）	早戻し（最大4倍速）	14
12	リピートボタン	リピートモード切替	サーバー選択画面表示	14
13	スローボタン	スロー再生（最大1/8）	無効	14
14	情報ボタン	情報の表示	無効	14
15	タイトルボタン	タイトルメニュー	無効	15
16	プログラムボタン	無効	リピート再生設定	15
17	アングルボタン	アングル切替	無効	15
18	シャッフルボタン	未使用	未使用	15
19	ｵｰﾌﾟﾝ/ｸﾛｰｽﾞボタン	トレイを開閉	トレイを開閉	15
20	PBCボタン	PBC（VIDEO-CD再生時）	文字入力モード切替	15
21	音量ボタン（＋）	音量を上げる	音量を上げる	15
22	消音ボタン	音声の消音	音声の消音	15
23	音量ボタン（―）	音量を下げる	音量を下げる	15
24	決定ボタン	決定	決定	15
25	メニューボタン	メインメニュー表示	カーソル移動	15
26	再生ボタン	再生（一時停止解除）	再生（一時停止解除）	16
27	次ボタン	次のチャプターに移動	次のファイル再生	16
28	停止ボタン	停止	停止	16
29	早送りボタン	早送り　（最大48倍速）	早送り（最大4倍速）	16
30	一時停止/ステップボタン	一時停止（一時停止状態ではステップ再生）	一時停止	16
31	スローボタン	スロー再生（最大1/8速）	スロー再生　（最大1/32速）	16
32	字幕ボタン	字幕切替	無効	16
33	音声ボタン	音声切替	音声切替（ビデオ、ミュージック再生時）	16
34	サーチボタン	サーチ	無効	16
35	拡大ボタン	画面の拡大	画面の拡大表示方式の切替 FIT TO SCREEN: アスペクト比の保持 FULL SCREEN:最大拡大 ACTUAL : 拡大しない	16

各ボタンの説明

1. 電源ボタン

本製品の電源を入切します。
このボタンによる電源切状態はスタンバイ（待機）モードです。長時間使用しない場合は本体の電源ボタンで電源を切ってください。

2. 英数字入力ボタン

設定時に文字を入力します。
PBC ボタンを押すことにより、CAPSLOCK ON モード、NUMLOCK ON モード、CAPSLOCK OFF モードに切り替わります。

●CAPSLOCK ON（英大文字入力）モード
携帯電話の入力のように、すばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。

ボタン	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
1	1	.	:	/	@	....
2	A	B	C	2	1回目戻	
3	D	E	F	3	1回目戻	
4	G	H	I	4	1回目戻	
5	J	K	L	5	1回目戻	
6	M	N	O	6	1回目戻	
7	P	Q	R	S	7	1回目戻
8	T	U	V	8	1回目戻	
9	W	X	Y	Z	9	1回目戻
0	0	SPACE	1回目戻			

●NUMLOCK ON（数字入力）モード
リモコンに表示されている数字が入力されます。

●CAPSLOCK OFF（英小文字入力）モード
携帯電話の入力のように、すばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。

ボタン	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
1	1	.	:	/	@	....
2	a	b	c	2	1回目戻	
3	d	e	f	3	1回目戻	
4	g	h	i	4	1回目戻	
5	j	k	l	5	1回目戻	
6	m	n	o	6	1回目戻	
7	p	q	r	s	7	1回目戻
8	t	u	v	8	1回目戻	
9	w	x	y	z	9	1回目戻
0	0	SPACE	1回目戻			

3. クリアボタン

カーソル手前の文字を1文字消去します。

4. 出力切替ボタン

このボタンを押すと一時的に、コンポジット端子/S 端子、D 端子※1、DVI 端子※2 へ出力を切り替えることができます。

※1 D 端子種類（480i/480P/720P/1080i）

※2 DVI 端子種類（480P/720P/1080i/640x480/800x600/1024x768/852x480(Plasma TV)）

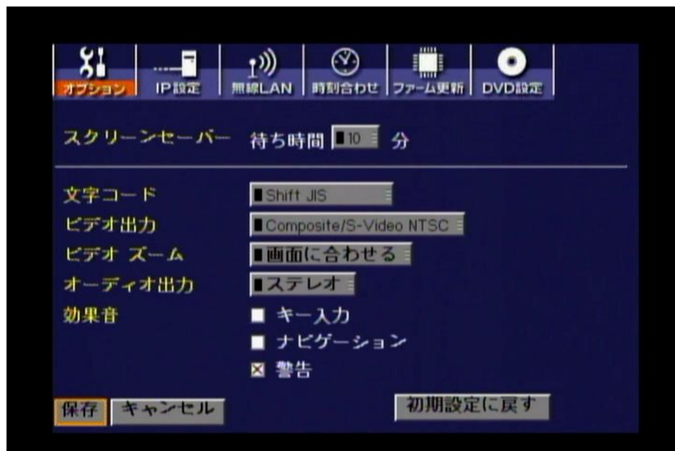
DVI 出力時、DVD 再生はできません。

出力切替ボタンによる切替は次回電源を入れたときには、反映されません。セットアップ画面でのビデオ出力の設定が優先されます。

5. セットアップボタン

以下の設定画面を起動します。

設定画面の詳細は 28 ページ～をご覧ください。



6. NET/DVD ボタン

DVD モード、NET モードを切り替えます。

7. ↑（↓）ボタン

通常はカーソルの移動を行います。

カーソルは青い枠、又は網掛け状態で表示されます。

NET モードではリストの連続再生中は次（前）のファイルの再生を行います。

←（→）ボタン

通常はカーソルの移動を行います。

カーソルは赤い枠、又は網掛け状態で表示されます。

NET モードではデータの再生中に押すと、再生位置を直接指定できます。

8. 戻るボタン

NET モードで一つ前の画面に戻ります。

9. **前ボタン**

現在再生しているファイルや前のチャプターに戻ります。
DVD モードでは前のチャプター（トラック）の再生を行います。
NET モードでリスト内の連続再生をしている場合はリスト内の一つ前のファイルの再生を行います。

10. **2 点間ボタン（ホームボタン）**

1)DVD モード時は、特定の範囲のリピートを行うことができます。
一度押すと「A POINT SET」と表示されます
もう一度押すと「B POINT SET 」と表示されます。
その状態で、A-B の間を繰り返し再生します。
もう一度押すと「AB REPEAT CLEARED」と表示され解除されます。
2)NET モードでホーム画面が表示されます。



11. **早戻しボタン（逆再生）**

1)DVD モードで再生中に押すと、逆再生スピードが x8,x16,x32,x48 と変化します。
画面には「REVERSE」と表示されます。
2)NET モードでは、逆再生スピードが x1, x2, x3, x4 となります。
画面には「FR」と表示されます。
3)音楽 CD の場合は、x8 となります。

12. **リピートボタン（サーバー選択ボタン）**

1)DVD モードでは一度押すと「CHAPTER」と表示されそのチャプターを繰り返し再生します。
もう一度押すと「TITLE」と表示されその TITLE を繰り返し再生します。
もう一度押すと「CLEAR」と表示され解除されます。
2)NET モードではサーバー選択画面が表示されます。

13. **スローボタン**

1)DVD モードでは再生中に押すと x1/2,x1/4,x1/8 とスロー再生されます。
画面には「SLOW」と表示されます。
2)NET モードでは使用しません。
※動画ファイルのフォーマットによっては対応できない場合もあります。

14. **情報ボタン**

再生している DVD の情報や、現在設定されているリピートモード等の情報の表示を行います。
NET モードでは使用しません。

15. **タイトルボタン**
DVD のタイトルメニューを表示します。

16. **プログラムボタン**
NET モードで押すと再生中のファイルのリピート（REPEAT ONE）と再生中のファイルリストのリピート再生（REPEAT ALL）を選択できます。

17. **アングルボタン**
1)DVD 再生時にアングルがいくつかある場合には、アングルを切り替えます。

18. **シャッフルボタン**
本製品では使用しません。

19. **オープン／クローズボタン**
トレイを開閉します。

20. **PBC ボタン**
1)文字入力時に入力モードを切り替えます。
入力モードは以下に示す３種類があります。
押す毎に、以下のモードに切り替わります。
●CAPSLOCK ON（英大文字入力）モード
リモコンに表示されている記号やアルファベットの大文字が入力されます。
携帯電話の入力のようにすばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。
●NUMLOCK ON（数字入力）モード
リモコンに表示されている数字が入力されます。
●CAPSLOCK OFF（英小文字入力）モード
リモコンに表示されている記号やアルファベットの小文字が入力されます。
携帯電話の入力のようにすばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。
2)VIDEO-CD の再生時に PBC（プレイバックコントロール）の ON/OFF を切り替える時のボタンになります。

21. **音量ボタン（＋）**
再生している音を上げます。通常はデフォルトの 5 で使用してください。

22. **消音(ミュート)ボタン**
DVD モード、NET モードともに音声の消音を行います。一時的に音を消したい時に押します。
もう一度押すと元の音声に戻ります。

23. **音量ボタン（－）**
再生している音を下げます。通常はデフォルトの 5 で使用してください。

24. **決定ボタン**
カーソルの位置の内容で決定をするときに押します。

25. **メニューボタン**
DVD モードではメインメニューを表示します。
NET モードではカーソルを移動します。

26. 再生ボタン

DVD モードでは、一時停止を解除して、再生を開始します。早戻しや早送り、スロー再生中も元の速度に戻します。

27. 次ボタン

現在再生しているファイルやチャプターの次のを再生します。
DVD モードでは次のチャプター（トラック）の再生を行います。NET モードでリスト内の連続再生をしている場合はリスト内の１つ後のファイルの再生を行います。

28. 停止ボタン

再生を停止します。

29. 早送りボタン

1)DVD モードで再生中に押すと、再生スピードが x8,x16,x32,x48 と変化します。
画面には「FOWARD」と表示されます。
2)NET モードでは、再生スピードが x1, x2, x3, x4 となります。
画面には「FF」と表示されます。

30. 一時停止/ステップボタン

再生を一時停止します。
DVD モード時、一時停止中に押すとステップ動作となります。

31. スローボタン

1)DVD モードでは再生中に押すと x1/2,x1/4,x1/8,とスロー再生されます。
2)NET モードでも x2,x4,x8,x16,x32 とスロー再生されます。
動画ファイルのフォーマットによっては対応できない場合もあります。

32. 字幕ボタン

DVD 再生時に字幕がいくつかある場合には字幕の切替を行います。

33. 音声ボタン

DVD 再生時に音声がいくつかある場合には音声の切替を行います。
NET モード時、ビデオ、ミュージック再生中は音声切替を行います。

34. サーチボタン

時間またはタイトル/チャプターを指定して、DVD を途中から再生することができます。（タイトルとチャプターは両方指定する必要があります。）

DVD サーチ	
時間	00:00:00
タイトル/チャプター	000/000

35. 拡大ボタン

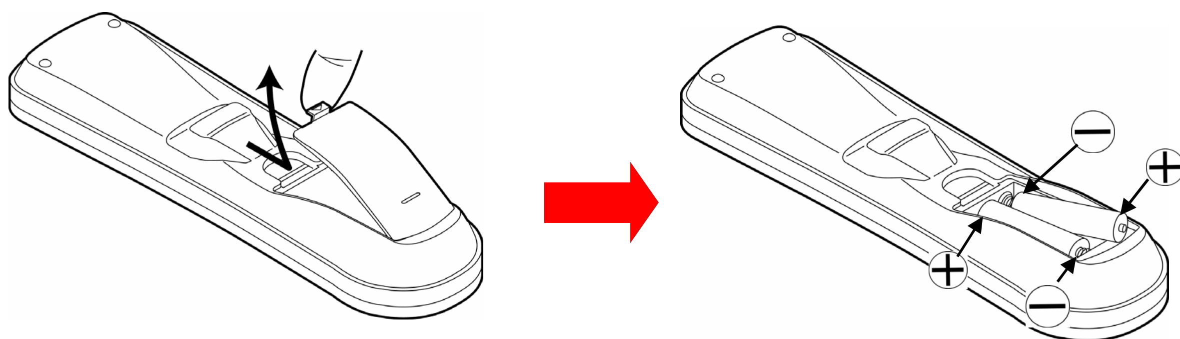
1)DVD 再生時には中央位置の拡大を行います。
2)NET モードには画面の表示方法を切り替えます。以下の３種類指定できます。

- ●画面に合わせる（FIT TO SCREEN）
  モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比は保持して表示されるため、ゆがみがなく表示できますが、モニタによっては黒い帯の表示が出る可能性があります。
- ●フルスクリーン（FULL SCREEN）
  モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比を保たずに表示しますので画面いっぱいに表示できますがファイルによってはゆがんでみえます。
- ●実サイズ（ACTUAL SIZE）
  ファイルのサイズをそのまま表示します。

リモコンに電池を入れる

リモコンに電池を入れます。

1 電池カバーを開けて、以下のように電池を入れます。





必ず、－極側から入れ、＋極、－極の向きを正しく入れてください。

付属の電池は動作確認用です。なるべくお早めに市販の単４形乾電池と交換してください。

2 電池カバーを元に戻します。

AVeL Link Server をインストールする

パソコンに AVeL Link Server をインストールします。
AVeL Link Server はパソコン内のコンテンツ（映画、写真、音楽）をリンクプレーヤーに送信します。

Windows パソコンの場合

1 パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。

Windows XP/2000 の場合は、コンピュータの管理者権限（Administrators）でログオンしてください。

2 サポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

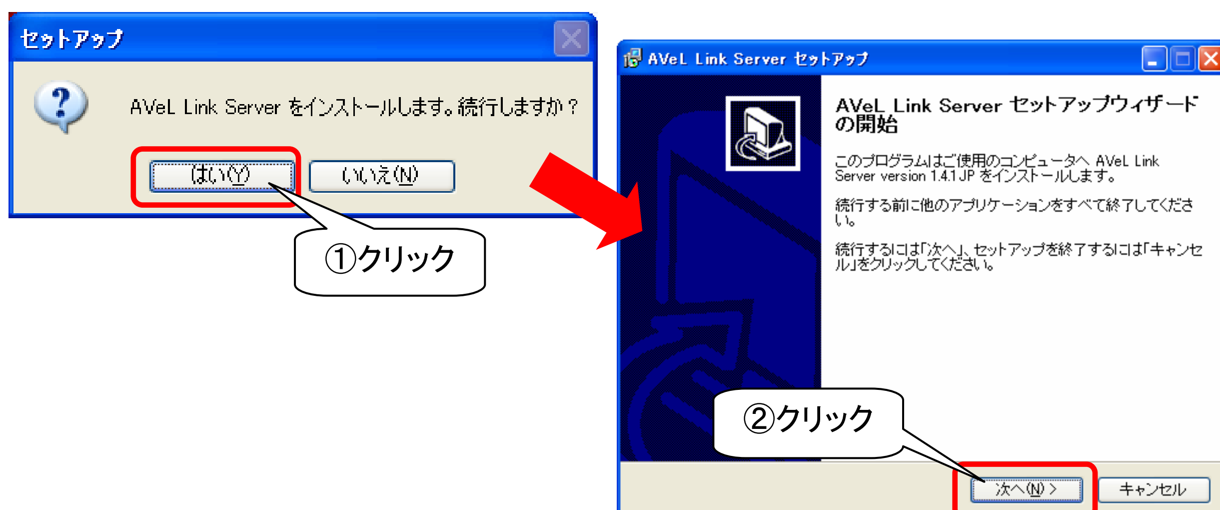
⇒メニューが自動的に表示されます。
メニューが自動的に起動しない場合は、[CD-ROM]内の[AVLS]フォルダの[alspc-vxxx.exe]をダブルクリックしてください。（xxx はバージョン番号）

3 メニューの[Avel Link Server]をクリックします。

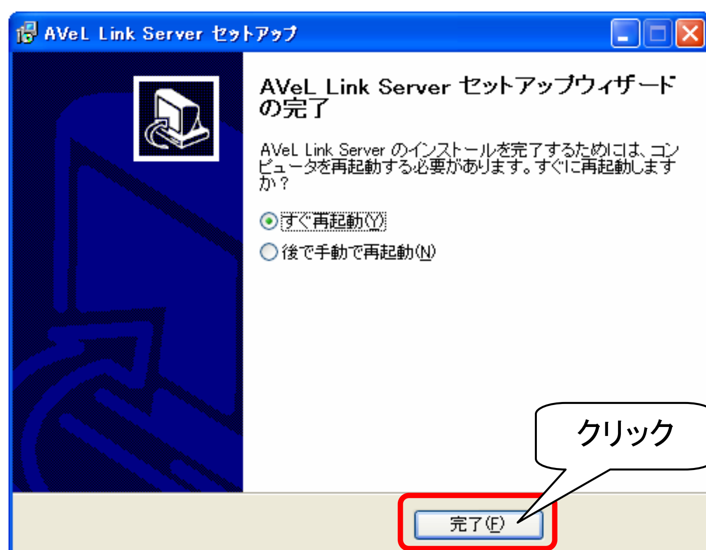


4 [はい]ボタンをクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。

以降は画面の指示に従って進めてください。



5 [完了]ボタンをクリックします。



以上でインストールは完了です。
次に【接続する】（21 ページ）にお進みください。

Macintosh の場合

1 パソコンの電源を入れます。

2 サポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

⇒CD-ROM（AVLP1_DVD）アイコンがデスクトップに表示されます。

3 [AVLP1_DVD]アイコン→[MAC]フォルダ→[alsmac-pxx.dmg]を順次ダブルクリックします。（xxx はバージョン番号）

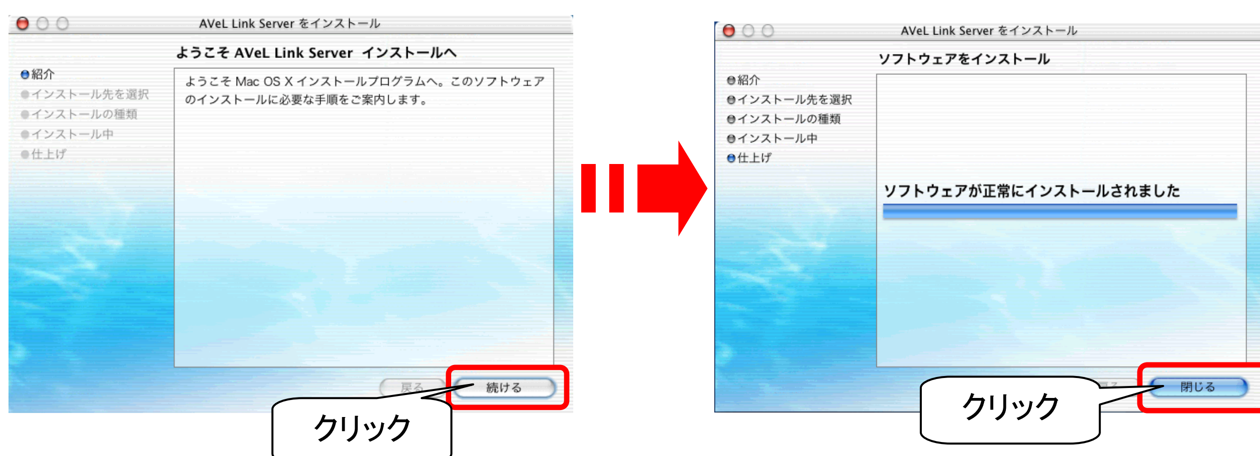


4 [AVeL Link Server Installer]→[AVeL Link Server Installer.pkg]をダブルクリックし、パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。

以降は画面の指示に従って進めてください。



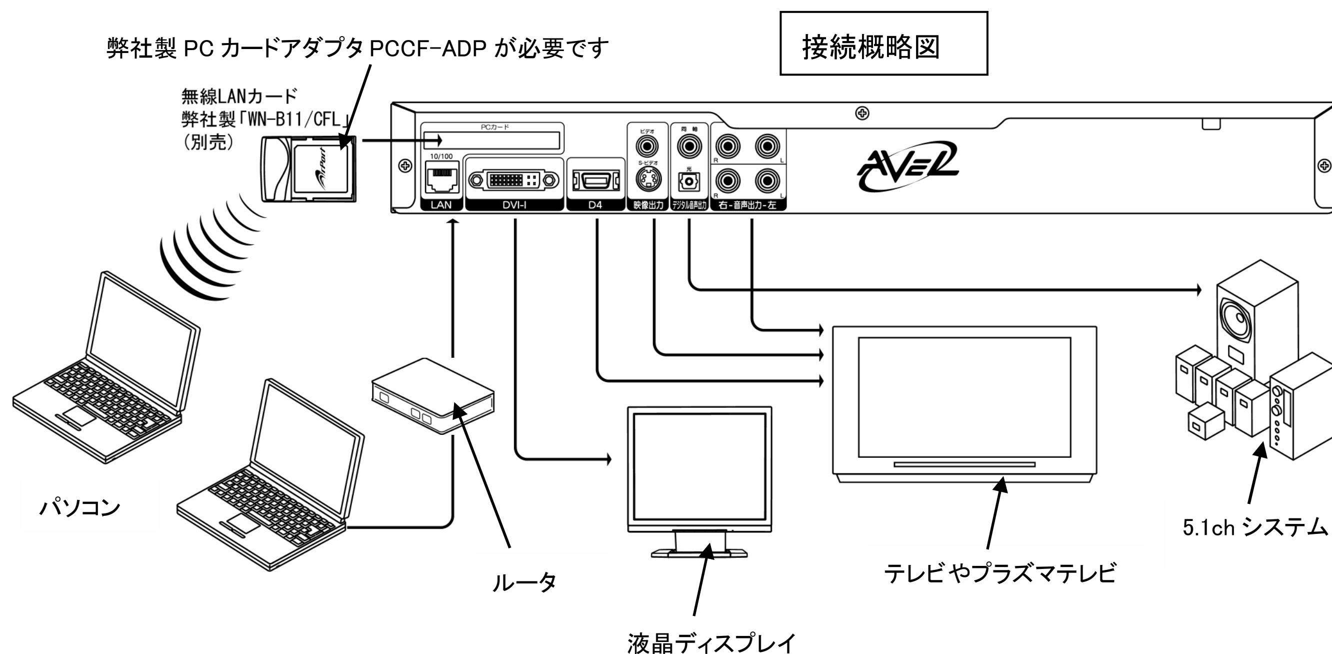
5 [続ける]ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってすすめ、最後に[閉じる]ボタンをクリックします。



以上でインストールは完了です。
次に【接続する】（次ページ）にお進みください。

接続する

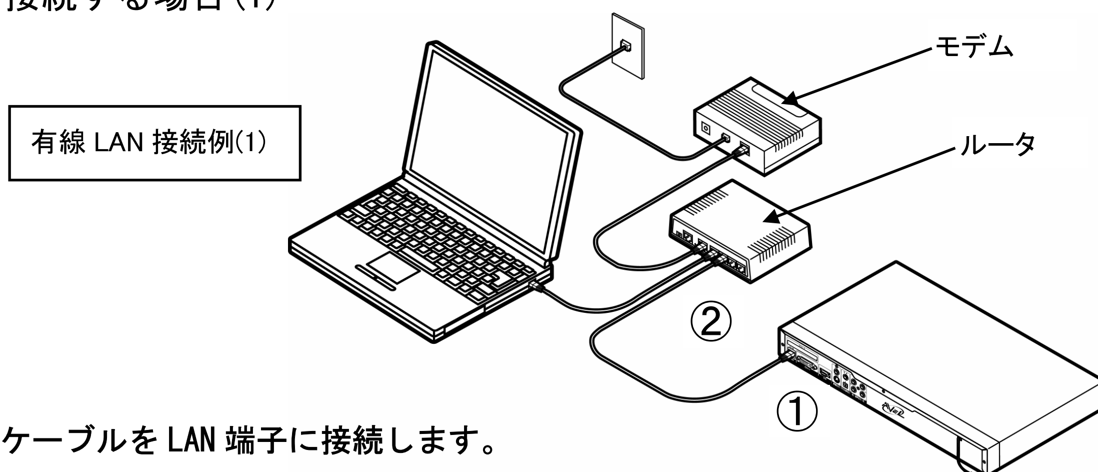
リンクプレーヤーとテレビやパソコンを接続します。



ネットワークに接続する

ご使用のネットワークに本製品を接続します。
ご使用のネットワークの環境により、リンクプレーヤーの設定が必要な場合があります。

■有線 LAN で接続する場合(1)

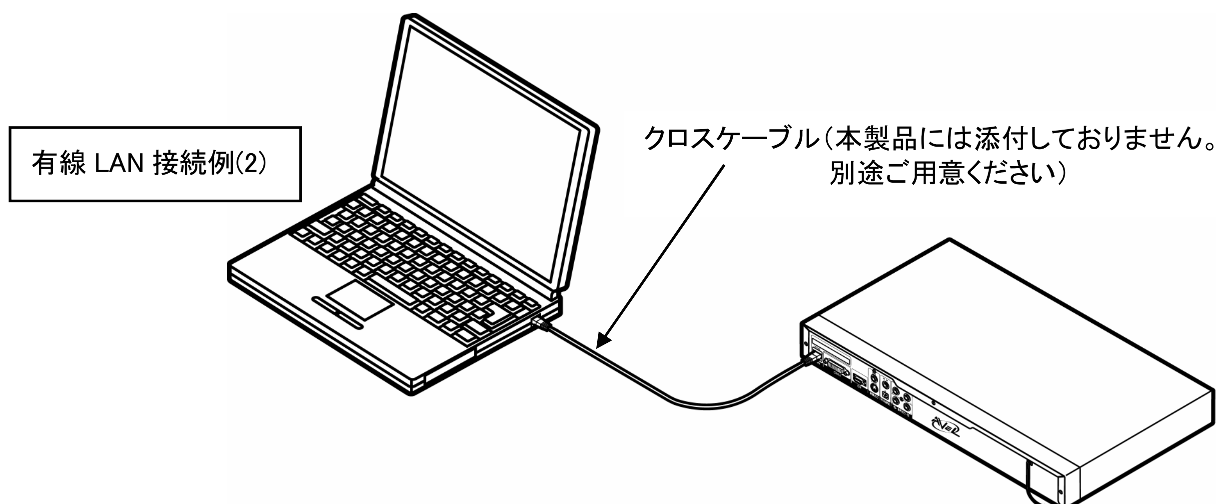


①添付の LAN ケーブルを LAN 端子に接続します。

②ルータやハブなどのネットワークに接続します。

●DHCP サーバーを使用しているとき
DHCP サーバーを使用しているときは、自動的に IP アドレスが取得されますので、IP アドレスの設定の必要はありません。
●DHCP サーバーを使用していないとき
DHCP サーバーを使用していないときは、手動で IP アドレスを設定する必要があります。
設定方法は、【リンクプレーヤーの設定をする】の【IP 設定】で手動設定を行ってください。

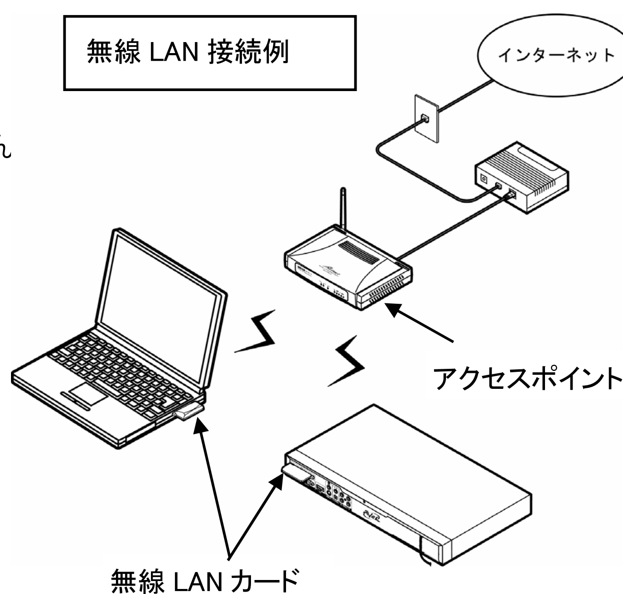
■有線 LAN で接続する場合(2)　（直接パソコンと接続する場合）



●Windows マシンの場合
リンクプレーヤーとパソコンを直接接続して使用する場合は、リンクプレーヤーは「自動的に取得したい」（出荷時）に設定します。
パソコン側は、「インターネットプロトコル（TCP/IP)」で「IP アドレスを自動的に取得する」に設定します。

●Macintosh の場合
リンクプレーヤーとパソコンを直接接続して使用する場合は、IP アドレスの設定が必要です。
設定方法は、【Mac OS X で IP アドレスを設定する】（60 ページ）を参照してください。

■無線 LAN で接続する場合



①無線 LAN カードを本製品に接続します。

本製品には、無線 LAN カードは添付されておりません
別途、弊社製品 WN-B11/CFL および PC カード
アダプタ（PCCF-ADP）をご用意ください。

②本製品の電源を入れます。

**③リモコンのセットアップボタンを押して、
設定画面を起動します。**

④「無線 LAN」の設定を行います。

設定方法は【リンクプレーヤーの設定をする】の
【無線 LAN】（31 ページ）を参照してください。

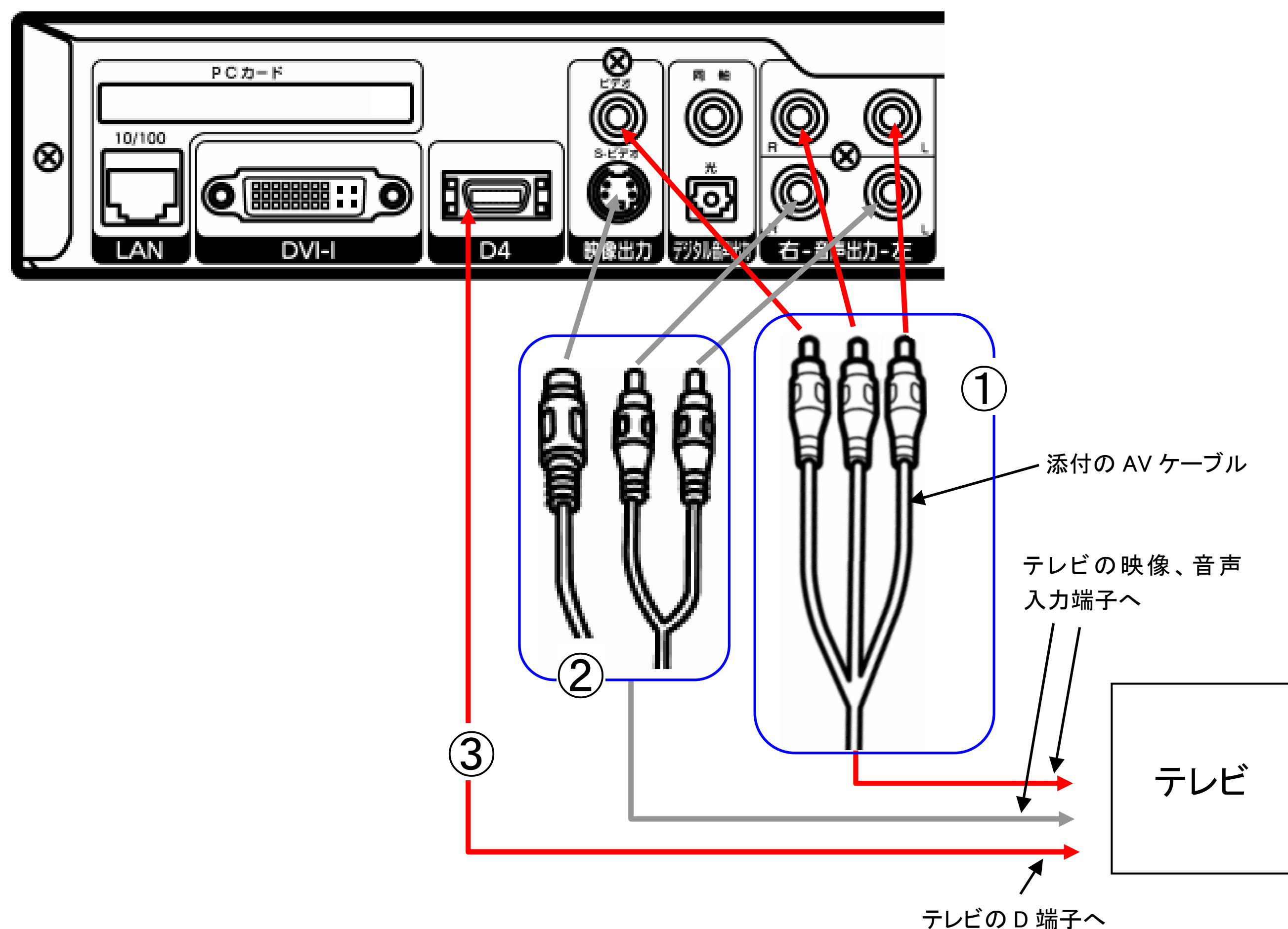
> 無線 LAN と有線 LAN を同時に接続した場合は、無線 LAN が使用されます。

テレビと接続する

本製品とテレビまたは、ディスプレイを接続します。

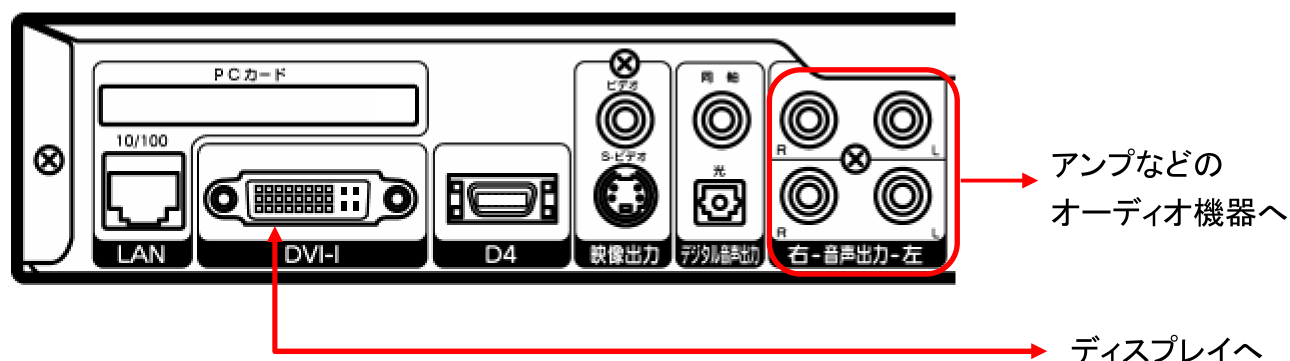
■テレビと接続する

① ---添付の AV ケーブルで接続する場合
② ---S ビデオケーブルとオーディオケーブルで接続する場合
③ ---D 端子ケーブルで接続する場合



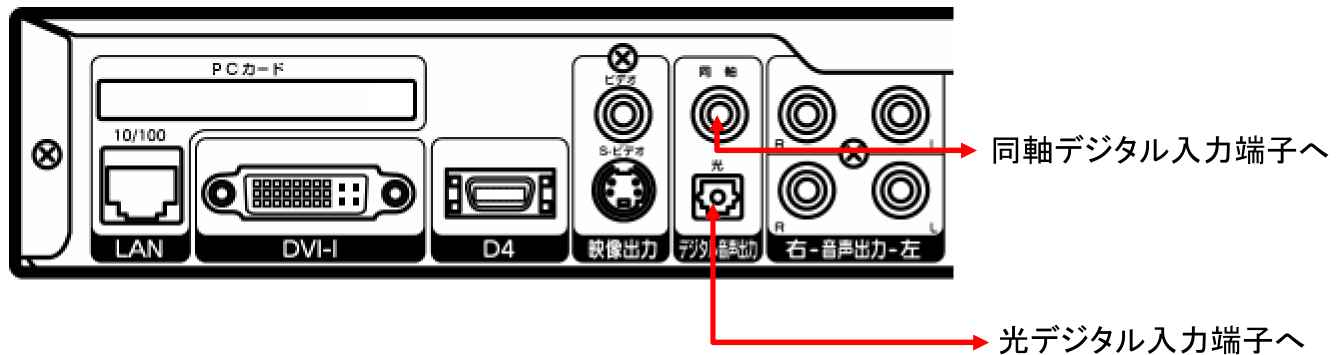
■ディスプレイと接続する場合

DVI-I 端子とディスプレイの DVI 端子を接続します。



■デコーダー付き AV アンプなどと接続する場合

光デジタルコードまたは同軸デジタルコードでデコーダー付き AV アンプなどに接続します。



以上で接続は終了です。
次に、【使う】（27 ページ）にお進みください。

映像出力について

映像出力は DVI-I、D4、ビデオ/Ｓビデオのいずれか 1 つです。
出力の切替は、【リンクプレーヤーの設定をする】の【オプション】（29 ページ）を参照。
または、リモコンの切替ボタンで切替することもできます。

音声出力について

音声出力はオーディオ出力に 5.1ch 出力を設定（29 ページ）した場合、デジタル音声出力端子からのみ出力されます。

MEMO

使う

リンクプレーヤーの設定をする

リンクプレーヤーの各種設定について説明します。

起動する

1 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。

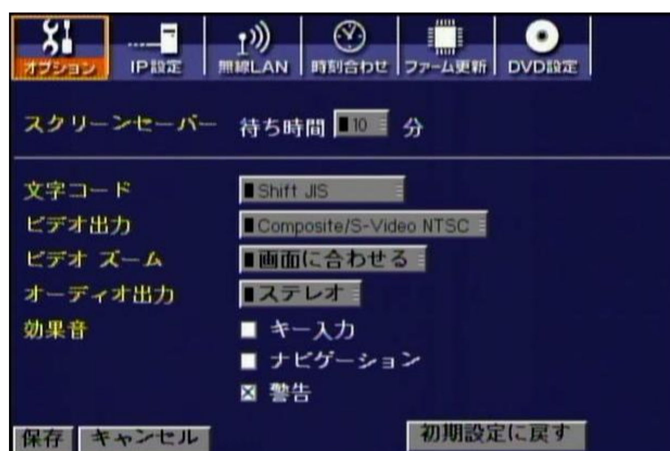


2 リモコンのセットアップボタンを押します。

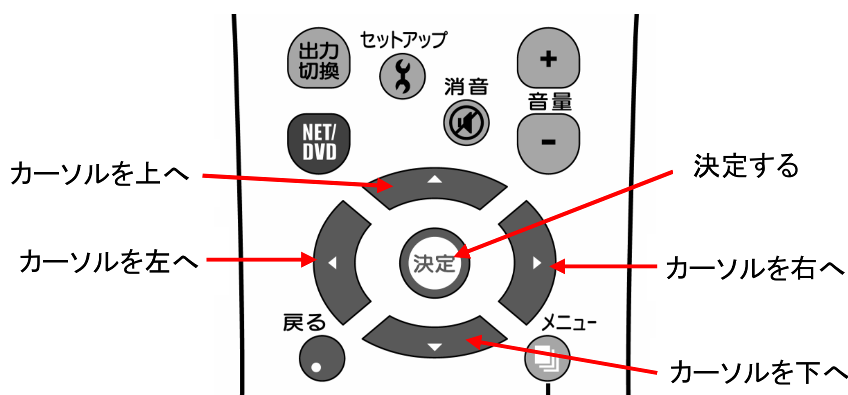
⇒オプション設定画面が表示されます。







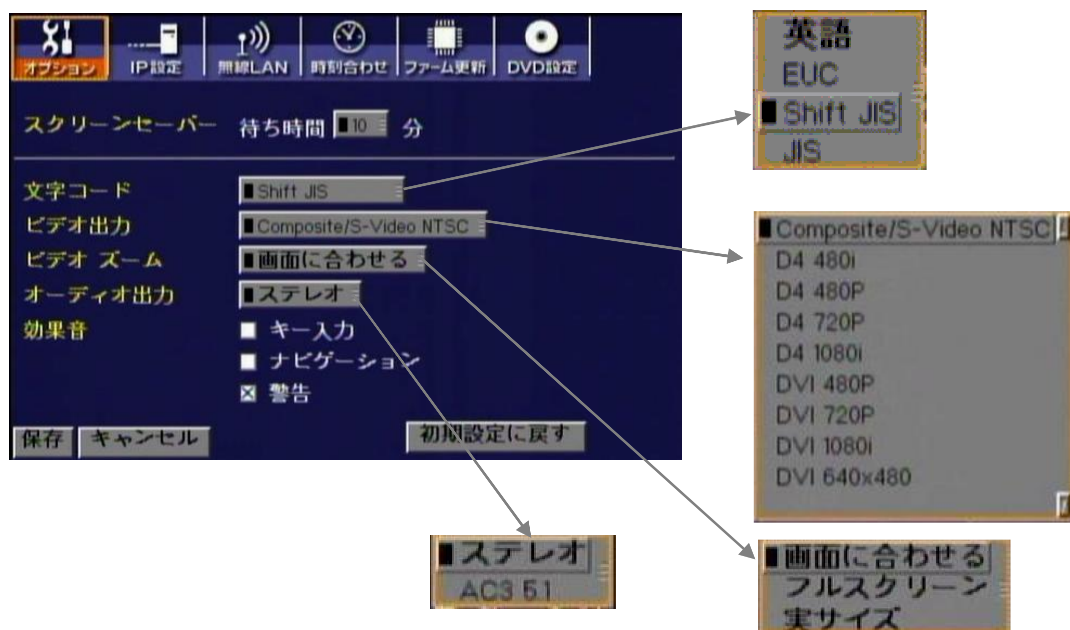
■カーソルの移動方法



次ページ以降に各項目について説明します。

オプション

ご使用の環境に合わせて以下の設定を行います。
設定が終了したら、[保存]にカーソルを移動して、決定ボタンを押します。



●文字コード

表示する文字コードを選択します。通常は「Shift JIS」を選択します。

●ビデオ出力

ビデオ出力先を指定します。コンポジット端子/S 端子、D 端子※1、DVI 端子※2 へ出力を切り替えます。

※1 D 端子種類（480i/480P/720P/1080i）

※2 DVI 端子種類（480P/720P/1080i/640x480/800x600/1024x768/852x480(Plasuma TV)）
DVI 出力時、DVD 映像は出力できません。

●ビデオズーム

NET モード時は画面の表示方法を切り替えます。以下の３種類指定できます。

・画面に合わせる（FIT TO SCREEN）
モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比は保持して表示されるため、ゆがみがなく表示できますが、モニタによっては黒い帯の表示が出る可能性があります。

・フルスクリーン（FULL SCREEN）
モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比を保たずに表示しますので画面いっぱいに表示できますがファイルによってはゆがんで表示されます。

・実サイズ（ACTUAL SIZE）
ファイルのサイズをそのまま表示します。

●オーディオ出力

ステレオまたは 5.1ch（AC3 5.1）を選択します。
※5.1ch を選択した場合は、音声は「デジタル音声出力端子」（9 ページ参照）からのみ出力されます。

●効果音

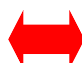
キー入力、ナビゲーション、警告音を鳴らすかどうかを選択します。

IP 設定

[IP 設定]を選択して、決定ボタンを押します。
現在の設定されている内容が表示されます。
IP アドレスを指定したい場合は、[手動で設定したい]を選択して、決定ボタンを押します。
IP アドレスなどの変更後、保存ボタンを選択して、決定ボタンを押してください。
IP アドレスを自動的に取得したい場合は、[自動的に取得したい]を選択して、決定ボタンを押します。

IP アドレスを自動的に取得

オプション　IP設定　無線LAN　時刻合わせ　ファーム更新　DVD設定
MAC アドレス 00.A0.B0.xx.xx.xx
IP アドレス 192.168.0.5
サブネット マスク 255.255.255.0
優先DNSサーバー xxx.xxx.xx.xxx
代替DNSサーバー xxx.xxx.xx.xxx
デフォルト ゲートウェイ 192.168.0.1
手動で設定したい



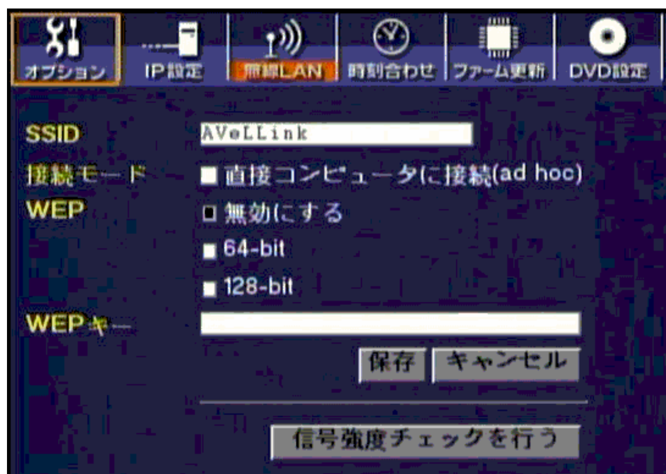
IP アドレスを手動で設定

オプション　IP設定　無線LAN　時刻合わせ　ファーム更新　DVD設定
MAC アドレス 00.A0.B0.xx.xx.xx
IP アドレス 192.168.0.1
サブネット マスク 255.255.255.0
優先DNSサーバー xxx.xxx.xx.xxx
代替DNSサーバー xxx.xxx.xx.xxx
デフォルト ゲートウェイ 192.168.0.1
保存　キャンセル　自動的に取得したい

●ルータやアクセスポイントを使用している場合（IP アドレスを自動取得している）
通常「IP アドレスを自動的に取得」でお使いいただけます。

●パソコンが固定 IP アドレスを設定している場合
（「インターネットプロトコル（TCP/IP）」で「次のアドレスを使う」に設定している場合）
「IP アドレスを手動で設定」でお使いください。設定するデータなどについての説明は、【IP アドレスを手動設定する場合】（54 ページ）を参照してください。

無線 LAN



●SSID

無線ネットワークで設定している SSID を入力します。SSID 名については、ご使用のネットワーク製品の取扱説明書をご覧ください。

●接続モード

直接コンピュータに接続（ad hoc）する場合は、チェックします。

●WEP

無線ネットワークで、無効にする（非暗号化）/64-bit（64Bit 暗号化）/128-bit（128Bit 暗号化）のいずれかを選択します。
設定内容はお使いの無線ネットワークの設定と同じにしてください。

●WEP キー

WEP 暗号化のキーワードです。上記 WEP 設定が 64-bit/128-bit のときのみ入力します。
入力は 16 進数で行います。お使いの無線ネットワークの設定がアスキーコードで設定されているときは、16 進数に変換して入力する必要があります。
※16 進数については【パソコンで使用される文字と 16 進数の対応表】（35 ページ）を参照してください。
※WEP キーを設定して再起動すると WEP キーは＊で表示されます。この状態で[保存]ボタンを押すと、エラーが表示されますので、[保存]ボタンは押さないでください。

●保存ボタン

保存ボタンを押すと現在の設定が適用されます。

●信号強度のチェックを行う

無線電波の受信状態を確認できます。
チェックを終了するには、もう一度このボタンを選択して、決定ボタンを押します。

時刻の設定

本製品では使用いたしません。（設定の必要はありません。）



ファームの更新

ファームウェアの更新を行います。

※ インターネットに接続できる環境が必要です。インターネットに接続されていない場合は、使用できません。



●ファーム更新メニュー

「ファームウェア更新のための点検」を選択して、決定ボタンを押すと、現在使用中のファームウェアよりも新しいものがある場合には更新の準備が始まりますので、画面の指示に従ってファームウェアの更新を行ってください。

※ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。故障の原因になります。

> **ファームウェアとは？**
> ハードウェアの基本的な制御を行なうために組み込まれたソフトウェアです。本製品では、内蔵されたフラッシュメモリに記憶されています。機能の追加や修正のため、後から変更できるようになっています。

DVD 設定



●VCD PBC

Video CD の Play Back Control 機能を設定します。

●DVD 視聴制限レベル

お子様などに見せたくないシーンなどの入った DVD ビデオの再生を制限することができます。
（視聴制限レベルが記録されているディスクのみ）。
番号が大きくなるほど、制限レベルが低くなります。
制限レベルが Off の場合は、制限レベルが設定されていません。

●TV タイプ

画面に表示するサイズを設定します。DVD によっては設定ができない場合があります。

●Auto Play

「on」にした場合、トレイに DVD-VIDEO などを入れると、自動的に再生します。

●パスワードの設定

設定したデータを他の人が変更できないようしたいときは、パスワードを設定します。
現在のパスワードと新しいパスワードを２回入力することにより、新しいパスワードに変更できます。
※パスワードの初期設定値は、「0000」です。

パソコンで使用される文字と 16 進数の対応表

パソコンの画面に表示される文字など､パソコンで使用される文字は本来 16 進数で構成されています。（パソコンは 16 進数で文字を認識します。）
例えば画面上に半角文字で 1 と表示されている文字は、パソコン内部では 31 という 16 進数のコードで認識され、表示しています。
※漢字の場合は異なります。
本製品の暗号化設定時など、この 16 進数のコードで設定します。

文字	16進
!	21
”	22
#	23
$	24
%	25
&	26
’	27
(	28
)	29
*	2a
+	2b
,	2c
−	2d
.	2e
/	2f

文字	16進
0	30
1	31
2	32
3	33
4	34
5	35
6	36
7	37
8	38
9	39
:	3a
;	3b
<	3c
=	3d
>	3e
?	3f

文字	16進
@	40
A	41
B	42
C	43
D	44
E	45
F	46
G	47
H	48
I	49
J	4a
K	4b
L	4c
M	4d
N	4e
O	4f

文字	16進
P	50
Q	51
R	52
S	53
T	54
U	55
V	56
W	57
X	58
Y	59
Z	5a
[	5b
¥	5c
]	5d
^	5e
_	5f

文字	16進
`	60
a	61
b	62
c	63
d	64
e	65
f	66
g	67
h	68
i	69
j	6a
k	6b
l	6c
m	6d
n	6e
o	6f

文字	16進
p	70
q	71
r	72
s	73
t	74
u	75
v	76
w	77
x	78
y	79
z	7a
{	7b
｜	7c
}	7d
~	7e

使う

本製品はパソコン（サーバー）に保管されているコンテンツ（映画、写真、音楽）の再生、DVD-VIDEO や音楽 CD の再生を行うことができます。

※サーバーのデータを再生するには、あらかじめネットワーク接続（21～23 ページ）、リンクプレーヤーの設定（28 ページ～）をご確認ください。

起動する

1 パソコンの AVeL Link Server を起動します。

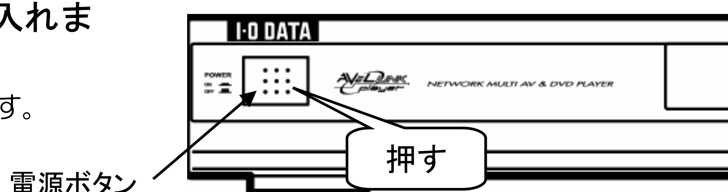
AVeL Link Server の起動方法、使い方については【AVeL Link Server(Windows)について】（45 ページ）を参照してください。

Macintosh の場合は、
【AVeL Link Server(Macintosh)について】（51 ページ）を参照してください



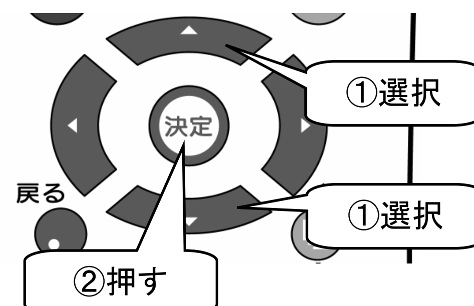
2 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。



3 再生したいサーバーまたは DVD-ROM（CD-ROM）を選択して、リモコンの決定ボタンを押します。





選択可能なサーバーは自動的に赤いアイコンで表示されます。灰色のアイコンのサーバーは現在動作していません。
同時に登録できるサーバー数は 10 台までです。

●サーバーを選択した場合は、【ネットワーク上のコンテンツを再生する】（40 ページ）へお進みください。
●DVD-ROM（CD-ROM）を選択した場合は、【DVD-VIDEO などを再生する】（43 ページ）へお進みください。

新規にサーバーを追加する

新規にサーバーを追加することができます。

1 [新規]を選択して、決定ボタンを押します。



2 追加したいパソコンのパソコン名とパソコンの IP アドレスを入力して、[保存]を選択して、決定ボタンを押します。



既存のサーバーを編集する

既存のサーバーの編集をすることができます。

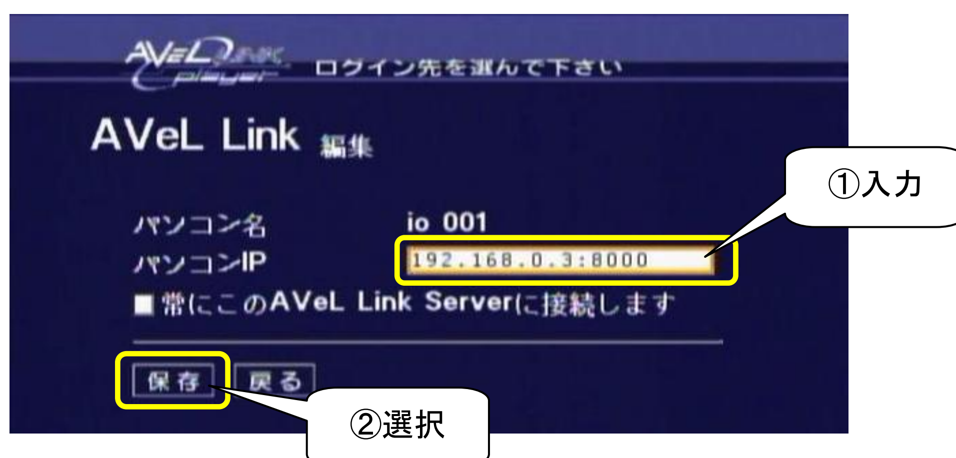
1 [編集]を選択して、決定ボタンを押します。



2 編集したいパソコンを選択して、決定ボタンを押します。



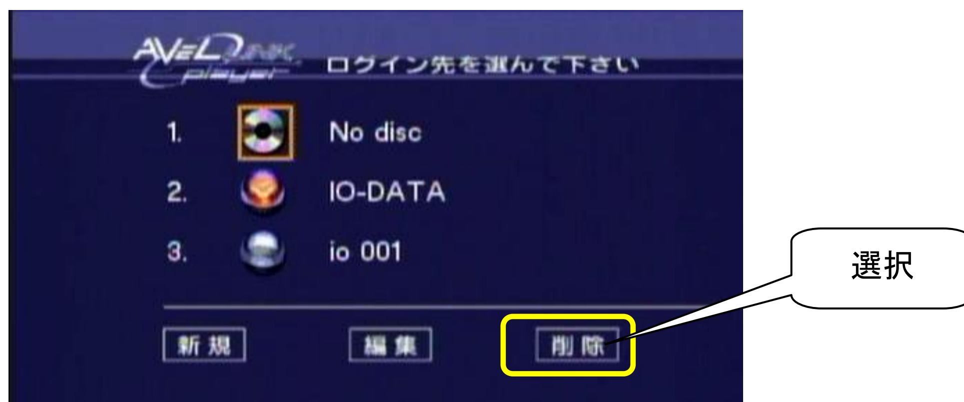
3 パソコン IP アドレスを入力して、[保存]を選択して、決定ボタンを押します。



既存のサーバーを削除する

既存のサーバーを削除することができます。

1 ［削除］を選択して、決定ボタンを押します。



2 削除したいパソコンを選択して、決定ボタンを押します。



3 ［削除］を選択して、決定ボタンを押します。



ネットワーク上のコンテンツを再生する

ネットワーク上の「AVeL Link Server」が管理しているデータの再生について説明します。
ビデオ（映画）、フォト（写真）、ミュージック（音楽）データを再生することができます。

ビデオ(映画)を再生する

1 [ビデオ]を選択して、決定ボタンを押します。



2 再生したいデータ（フォルダ）を選択して、決定ボタンを押します。

⇒保管されているビデオデータ（フォルダ）が表示されます。



表示できるファイル名の桁数は、全角で 20 桁、半角で 40 桁です。

3 ビデオデータが再生されます。

フォト(写真)を表示する

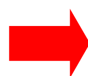
1 [フォト]を選択して、決定ボタンを押します。



2 再生したいフォルダを選択して、決定ボタンを押します。

⇒保管されているフォトデータ（フォルダ）が表示されます。







3 再生したいフォトデータを選択して、決定ボタンを押します。
フォトデータが再生されます。

フォトデータ再生中のバックグランドミュージックとしてお好みの音楽を選択することができます。
選択方法は【PHOTO（写真）を表示する】（46 ページ）を参照してください。

ミュージック(音楽)を再生する

1 [ミュージック]を選択して、決定ボタンを押します。



2 再生したいデータ（フォルダ）を選択して、決定ボタンを押します。

⇒保管されているミュージックデータ（フォルダ）が表示されます。







アルバム、歌手、ジャンルについて

MP3 ファイルの ID3 タグの情報で、「アルバム」「歌手」「ジャンル」に分類して表示します。

3 音楽が再生されます。

音楽再生中の背景（スライドショー）としてお好みの写真を選択することができます。選択方法は【MUSIC（音楽）を表示する】（47 ページ）を参照してください。

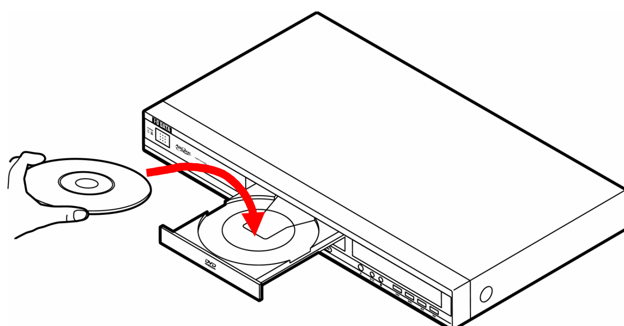
DVD-VIDEO などを再生する

DVD-VIDEO、音楽 CD、CD-R などの再生方法について説明します。

再生する

1 トレイを開けて、再生したいメディアをセットします。

トレイを開けるにはリモコンのオープン/クローズボタンまたはリンクプレーヤーのトレイ開閉ボタンを押します。





リンクプレーヤー本体のトレイ開閉ボタンは押してからトレイが開くまで若干時間がかかります。押して開くまでしばらくお待ちください。
また、ボタンを押し続けると開閉動作が連続して行われる事があります。
トレイに指をはさんだり、メディアの破損などの原因にもなりますので、ご注意ください。

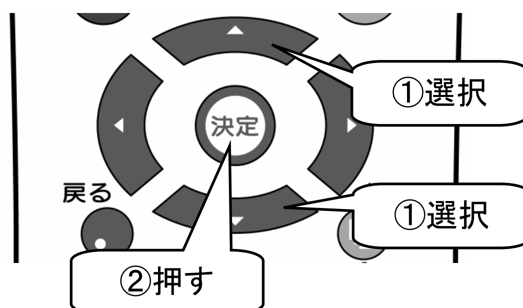
2 トレイを閉めます。

リモコンのオープン/クローズボタンまたはリンクプレーヤーのトレイ開閉ボタンを押します。

3 DVD-ROM を選択して、リモコンの決定ボタンを押します。

[Auto Play]が ON に設定されている場合は、自動的に再生されます。（34 ページ参照）





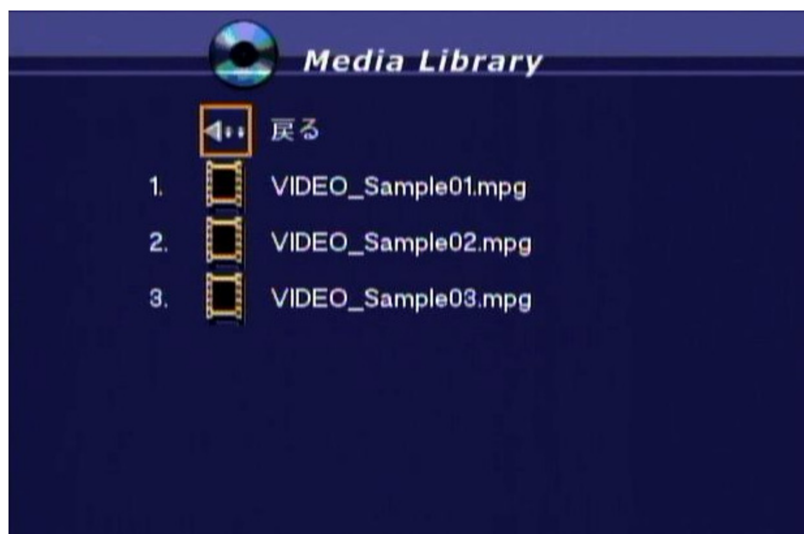
4

[ビデオ]、[フォト]、[ミュージック]のいずれかを選択して、決定ボタンを押します。



5

以下のような画面が表示された場合は、再生したいデータ選択して、決定ボタンを押します。



CD/DVD に書き込まれたフォトデータについては、JPEG 形式のみ対応しております。
BMP など他形式で書き込まれたファイルについては対応しておりません。
なお、パソコンに接続した場合の NET モードの場合は「JPEG,BMP,GIF,PNG」形式に対応しております。

再生後の各種操作については、各ボタンの説明をご覧ください。

AVeL Link Server（Windows）について

AVeL Link Server はパソコンに保管されているコンテンツ（映画、写真、音楽）の表示、写真再生時のバックグランドミュージックの指定、音楽再生時の背景の指定を行うことができます。

起動する

1 [スタート]→[（すべての）プログラム]→[AVeL Link Server]→[AVeL Link Server]をクリックします。

または、デスクトップ上の AVeL Link Server ショートカットアイコンをダブルクリックします。

2 右の画面が表示されます。



VIDEO（映画）を表示する

1 [VIDEO]ボタンをクリックします。

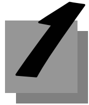
⇒保管されているデータが表示されます。





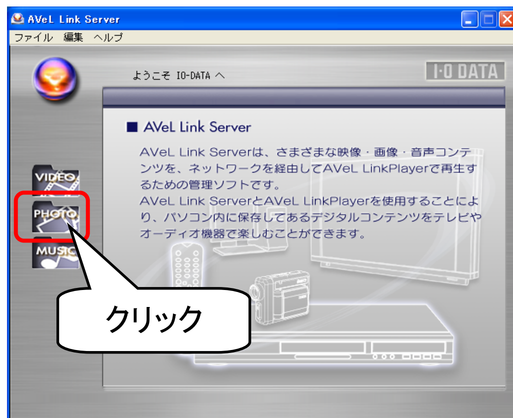


データを以下のフォルダに転送してください。
・Windows XP/2000 の場合は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Videos」です。（出荷時設定）
・Windows Me/98 SE の場合は
「¥My Documents¥My Video」です。（出荷時設定）
フォルダを変更する場合は、【設定する】（47 ページ）で行います。

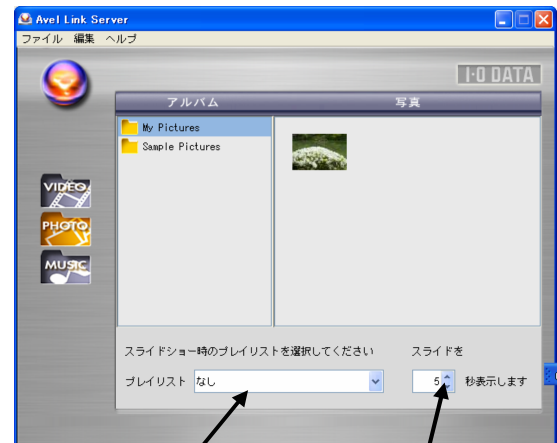


[PHOTO]ボタンをクリックします。

⇒保管されているデータ（フォルダ）が表示されます。
スライドショーの再生中に、音楽を再生することができます。「プレイリスト」から音楽フォルダを選択します。また、スライド表示の間隔を指定します。



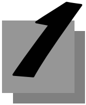




音楽フォルダを選択　　スライド表示間隔を指定

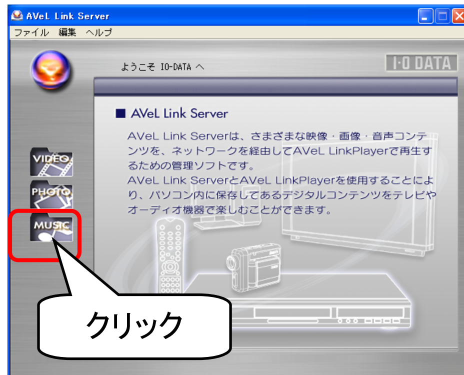
データを以下のフォルダに転送してください。
・Windows XP/2000 の場合は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Pictures」です。（出荷時設定）
・Windows Me/98 SE の場合は
「¥My Documents¥My Pictures」です。（出荷時）
※指定したフォルダ内にファイルを多く入れると、AVeL Link Server の起動に時間がかかる場合があります。
データが保管されているフォルダを変更する場合は、【設定する】（47 ページ）で行います。

MUSIC(音楽)を表示する



[MUSIC]ボタンをクリックします。

⇒保管されているデータが表示されます。
音楽再生中に、背景に写真データを表示することができます。「写真アルバム」から選択します。







音楽再生時の背景を選択

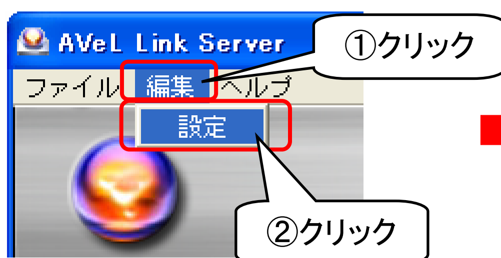
データを以下のフォルダに転送してください。
・Windows XP/2000 の場合は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Music」です。(出荷時設定)
・Windows Me/98 SE の場合は「¥My Documents¥My Music」です。(出荷時)
※指定したフォルダ内にファイルを多く入れると、AVeL Link Server の起動に時間がかかる場合があります。
データが保管されているフォルダを変更する場合は、【設定する】(下記)で行います。

設定する

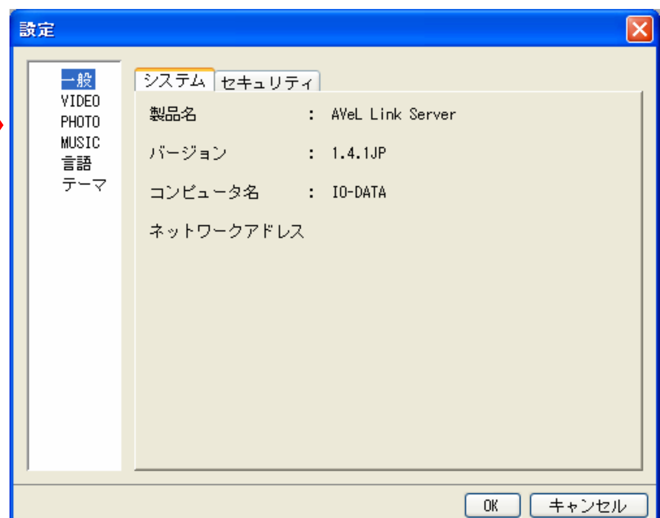
AVeL Link Serve 上での各種設定を行います。



[編集]→[設定]をクリックします。







■セキュリティ

パスワードを設定すると、リンクプレーヤーから本サーバーの内容を再生しようとしたときに、パスワードの入力が必要になります。
※設定したパスワードは忘れないようにしてください。

①クリックする
②チェックする
③パスワードを入力する
④[保存]ボタンをクリックする
⑤[了解]ボタンをクリックする
⑥[OK]ボタンをクリックする

パスワードを間違えて入力した場合は、両方のパスワードを再度入力してください。

■VIDEO（映画・動画）

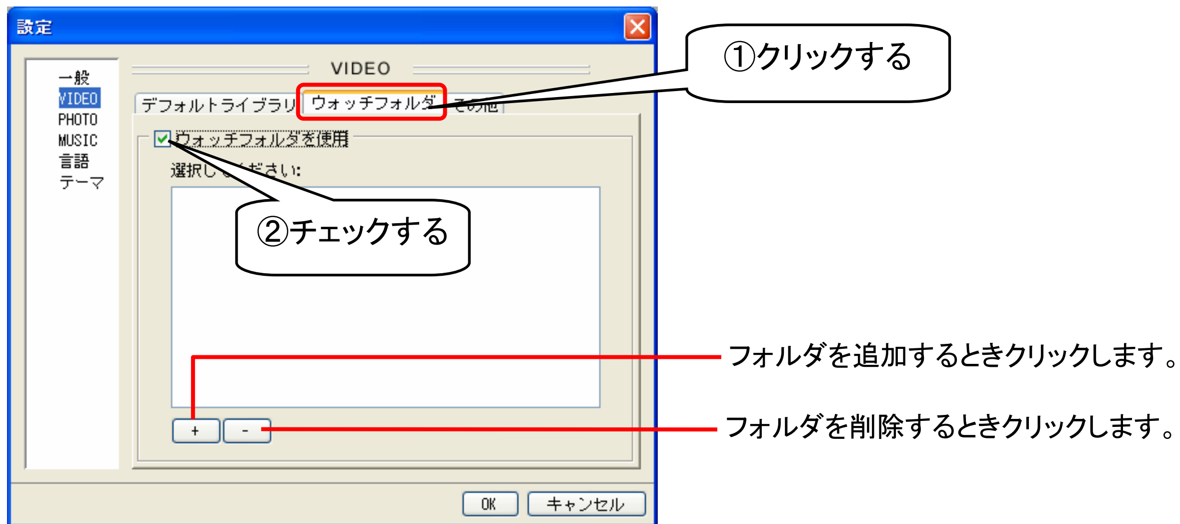
映画・動画データが保管されているフォルダを指定します。

フォルダを指定する
標準のフォルダを指定する

ネットワーク上のフォルダを指定する場合は、前もって指定するフォルダをドライブに割り当てておいてください。
ドライブの割り当て方法は64ページを参照してください。

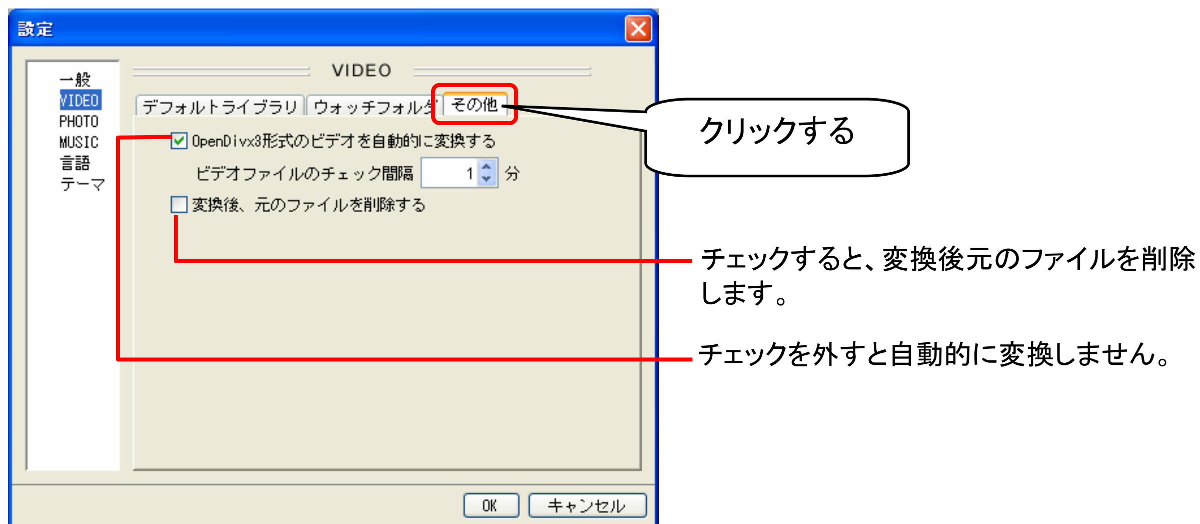
●ウォッチフォルダの指定

前ページで指定したフォルダ以外のフォルダを追加します。



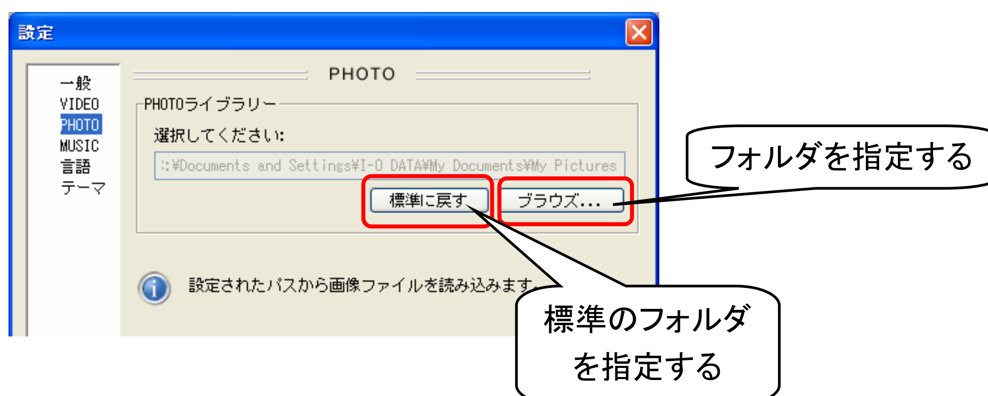
●その他

出荷時は、「OpenDivx3 形式のビデオを自動的に変換する」設定になっています。
変更する場合は、以下の設定を行います。



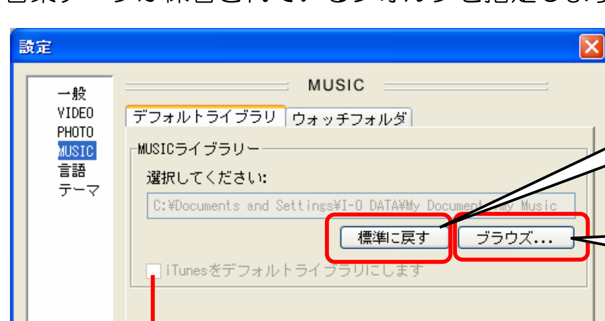
■PHOTO（写真）

写真データが保管されているフォルダを指定します。



■MUSIC（音楽）

音楽データが保管されているフォルダを指定します。



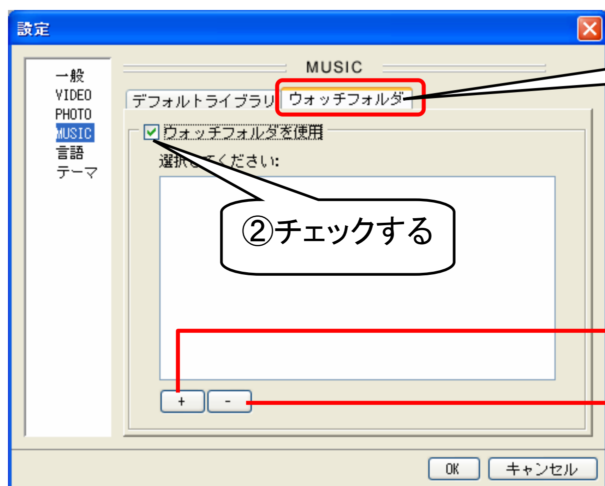
標準のフォルダを指定する

フォルダを指定する

チェックすると、iTunes が管理しているフォルダ内の音楽をデフォルトライブラリとして指定します。
（ iTunes がインストールされていない場合は、グレー表示になります。）

●ウォッチフォルダの指定

上記で指定したフォルダ以外のフォルダを追加します。



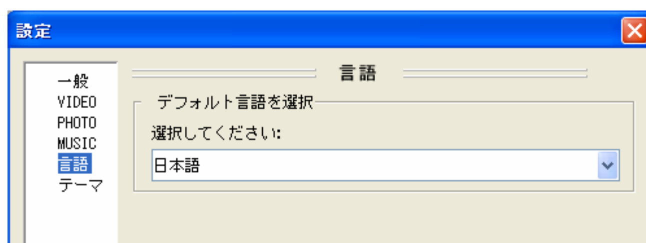
①クリックする

フォルダを追加するときクリックします。

フォルダを削除するときクリックします。

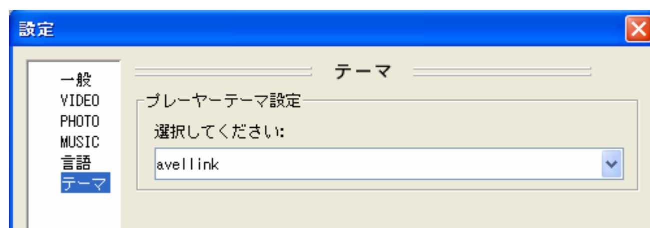
■言語

言語を指定します。



■テーマ

テーマを指定します。



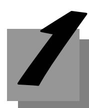
AVeL Link Server（Macintosh）について

AVeL Link Server はパソコンに保管されているコンテンツ（映画、写真、音楽）の管理を行うことができます。

再生したい映画、写真、音楽のデータは以下のフォルダに入れてください。

- 映画--- ムービーフォルダにファイルをコピーする
- 写真--- iPhoto で読み込む
- 音楽--- iTunes で読み込む

起動する

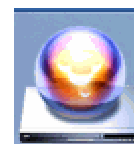


[AVeL Link Server]アイコンをダブルクリックします。

⇒AVeL Link Server が起動し、ドックエリアに表示されます。







メディアファイルを更新する

新たにデータを転送した場合は、「メディアファイルの更新」を行う必要があります。



[ファイル]→[メディアファイルを更新する]をクリックします。

新たに転送したメディアファイルが更新されます。



MEMO

その他

IP アドレスを手動設定する場合

リンクプレーヤーで「IP アドレスを自動的に取得」に設定した状態で、ネットに正常に接続できないときなどでは、IP アドレスを手動で設定する必要があります。ここではその手順について説明します。

①パソコン側の IP アドレスを確認します。
②リンクプレーヤー側の IP アドレスを設定します。

パソコン側の IP アドレスの確認する

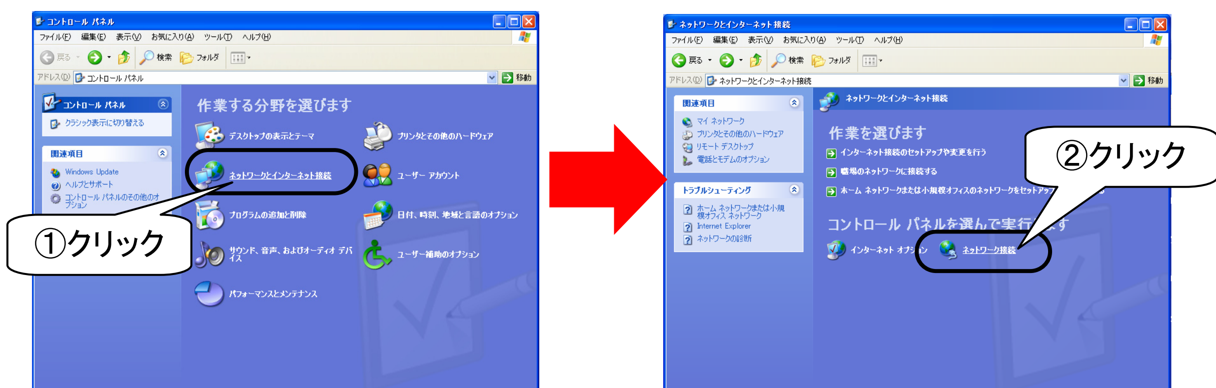
Windows XP で IP アドレスを確認する

1 コンピュータの管理者のアカウントでログオンします。

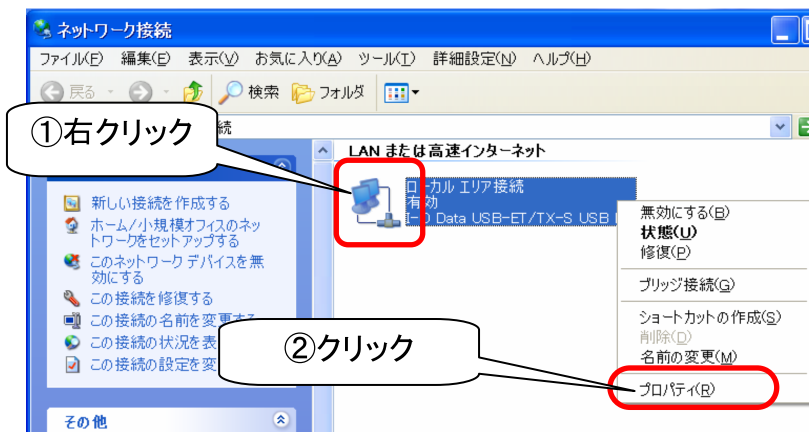
2 [スタート]ボタンをクリックし、現れたスタートメニューの中にある［コントロール パネル］をクリックします。



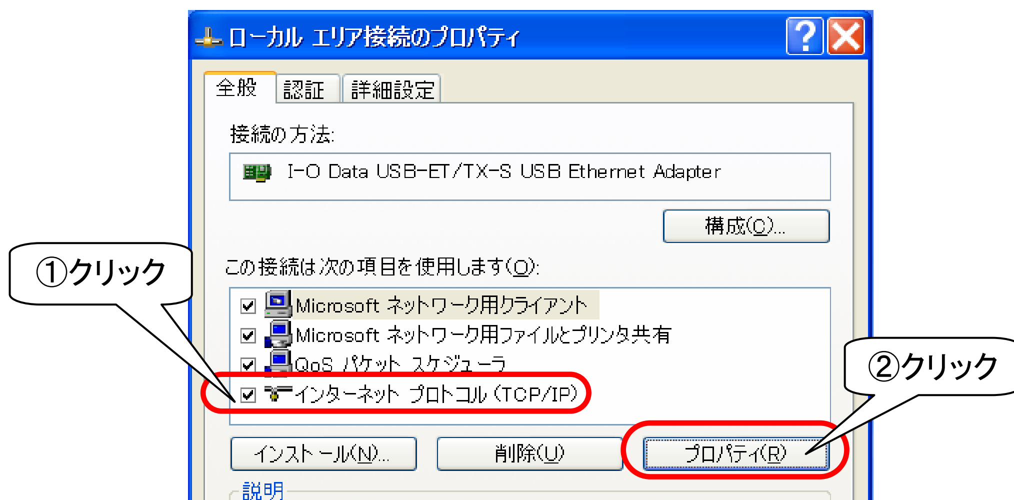
3 [ネットワークとインターネット接続]をクリックし、開いたウィンドウの中にある［ネットワーク接続］をクリックします。



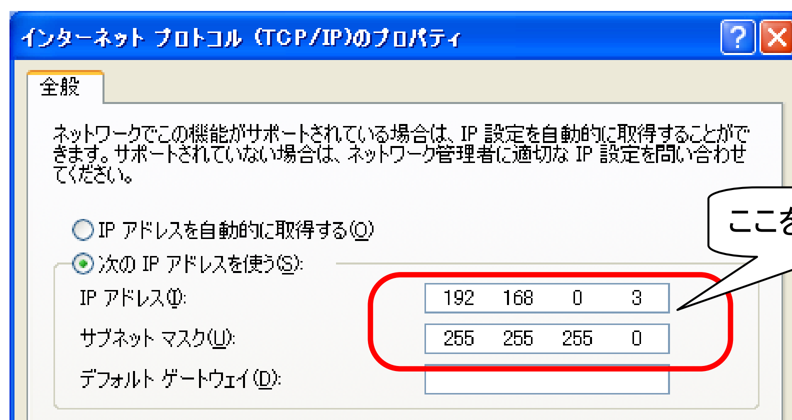
4 ［ローカルエリア接続］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



5 ［インターネットプロトコル（TCP/IP)］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックします。



6 IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認（メモ）します。

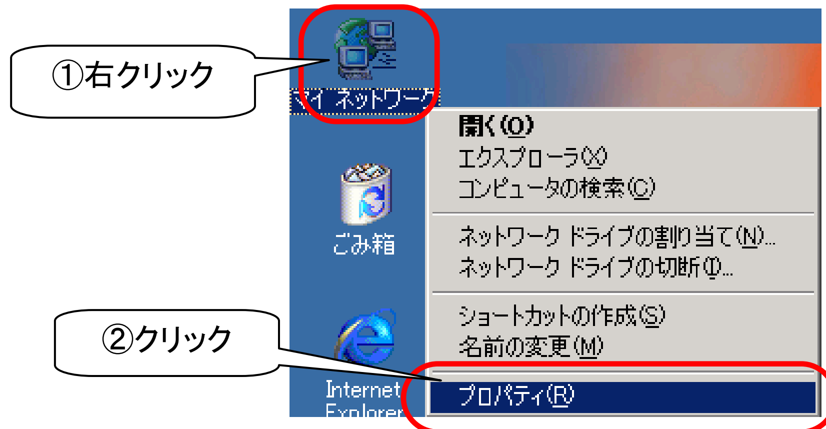


確認後、【リンクプレーヤー側の IP アドレスの設定をする】(61 ページ)へお進みください。

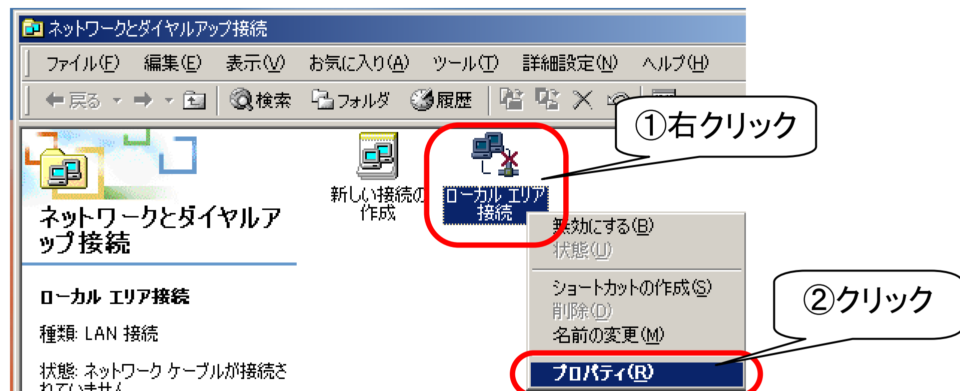
Windows 2000 で IP アドレスを確認する

1 Administrator 権限で、Windows 2000 にログオンします。

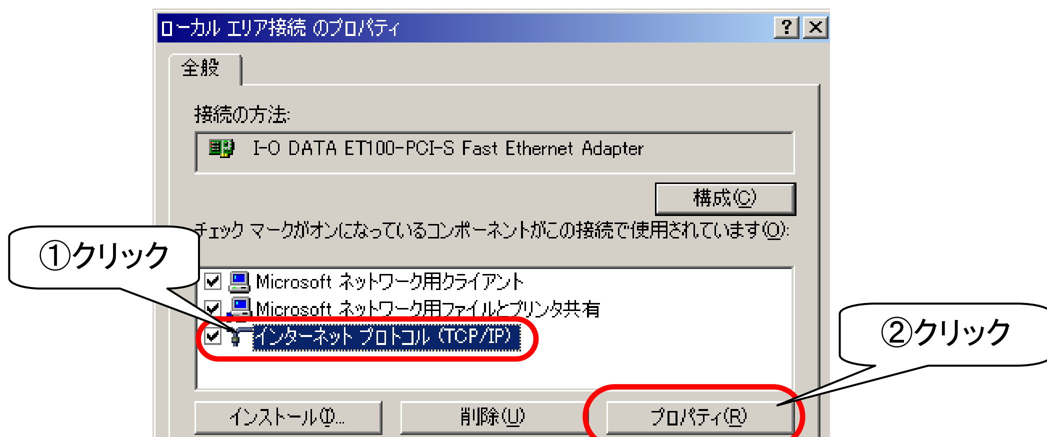
2 ［マイ ネットワーク］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



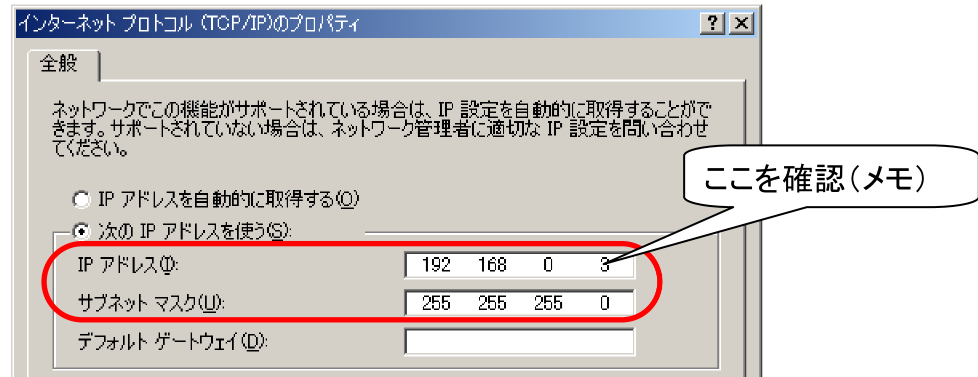
3 ［ローカル エリア接続］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



4 ［インターネットプロトコル（TCP/IP)］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックします。



5 IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認（メモ）します。



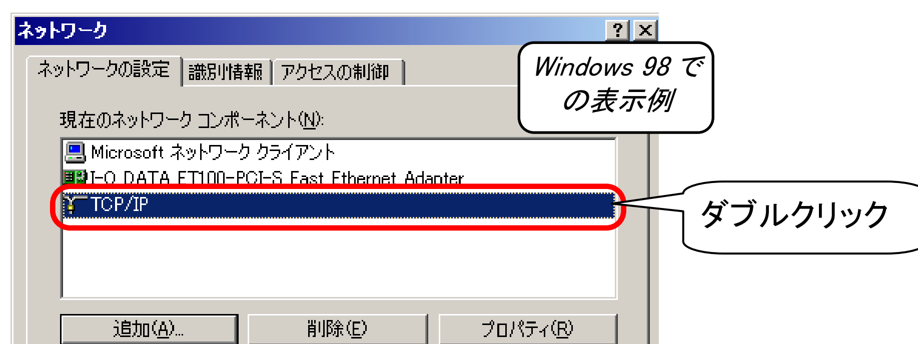
設定後、【リンクプレーヤー側の IP アドレスの設定をする】(61 ページ)へお進みください。

Windows Me/98 SE で IP アドレスを確認する

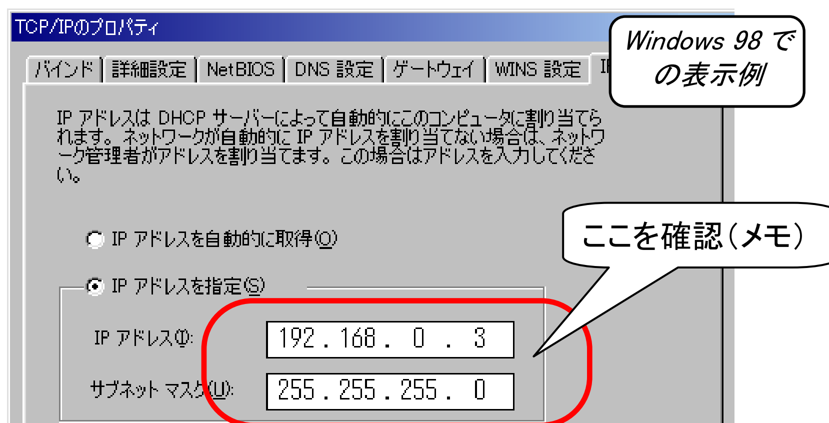
1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］内の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

2 ［TCP/IP］をダブルクリックします。

※アダプタが複数ある場合は、［TCP/IP―>xxxxxxxx］をダブルクリックします。（xxxxxxxx は LAN アダプタのデバイス名の名称です。）



3 IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認（メモ）します。



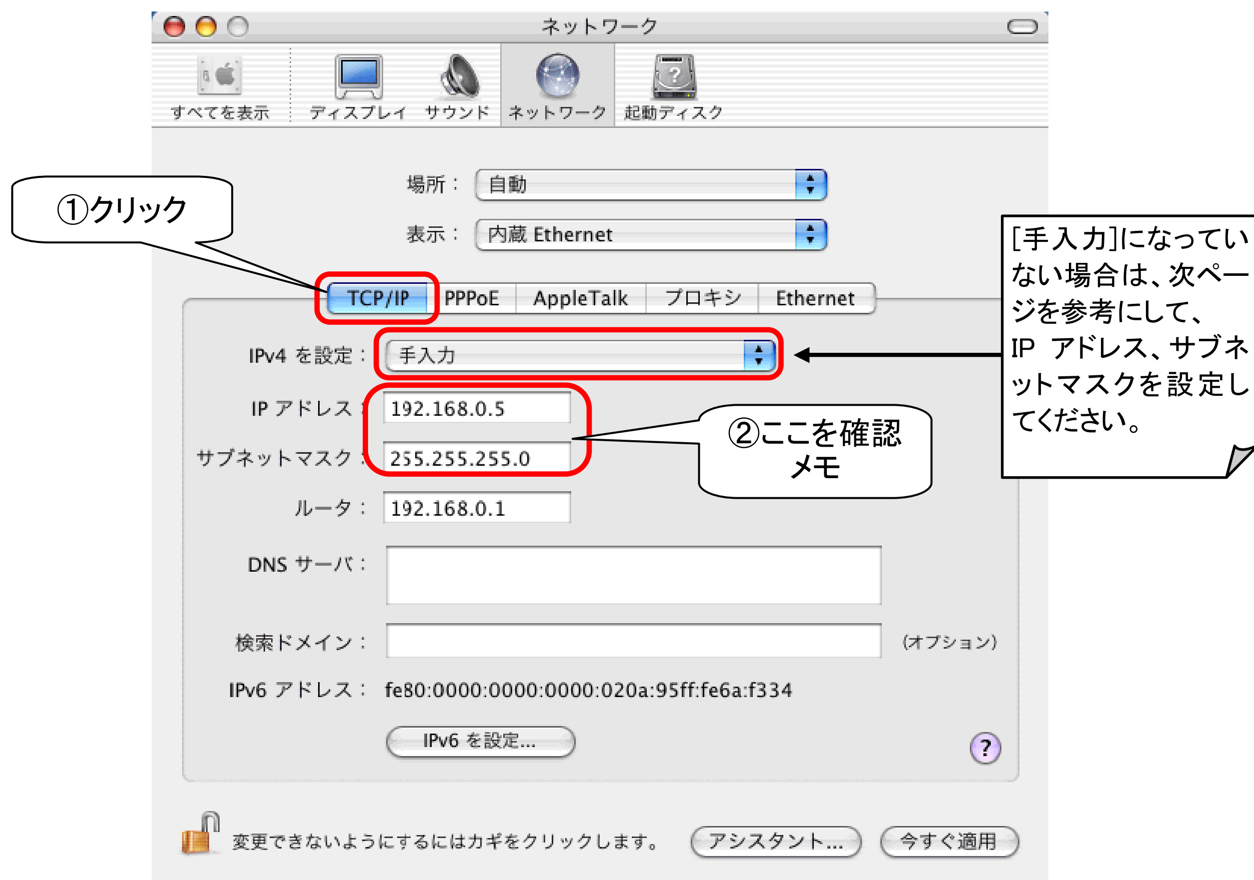
設定後、【リンクプレーヤー側の IP アドレスの設定をする】(61 ページ)へお進みください。

Mac OS X で IP アドレスを確認する

1 「アップルメニュー」→「システム環境」→［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。



2 [TCP/IP]タブをクリックして、IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認（メモ）します。

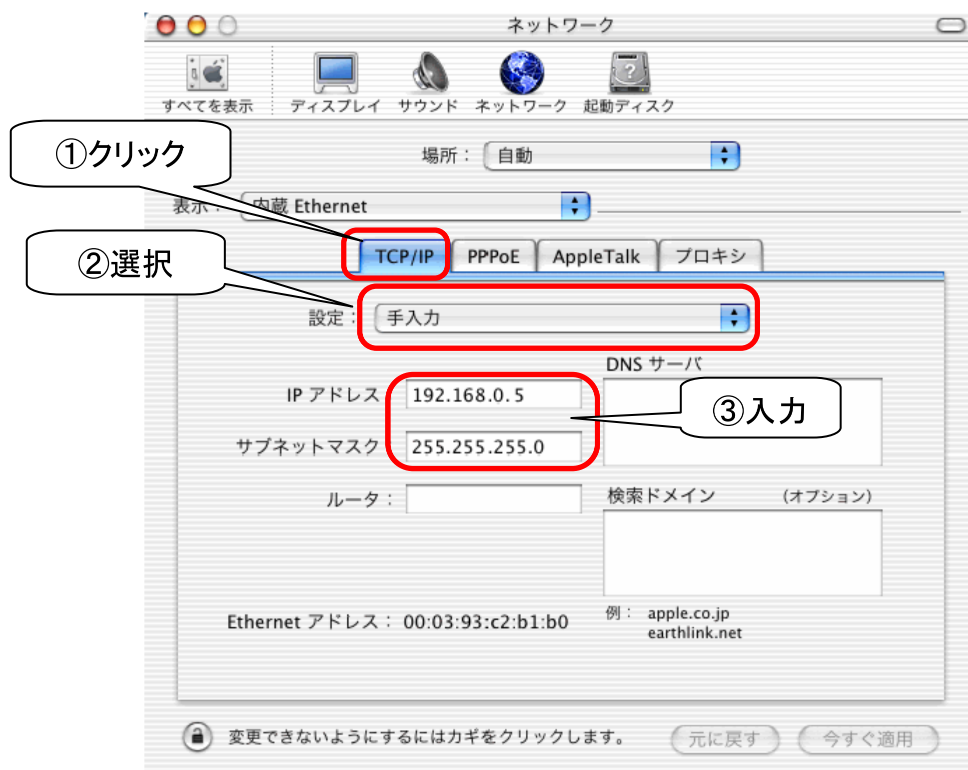


設定後、【リンクプレーヤー側の IP アドレスを設定する】（61 ページ）へお進みください。

Mac OS X で IP アドレスを設定する

1 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

2 [TCP/IP]タブをクリックし、[設定]で手入力を選択し、IP アドレスに「192.168.0.5」を入力、サブネットマスクに「255.255.255.0」と入力します。

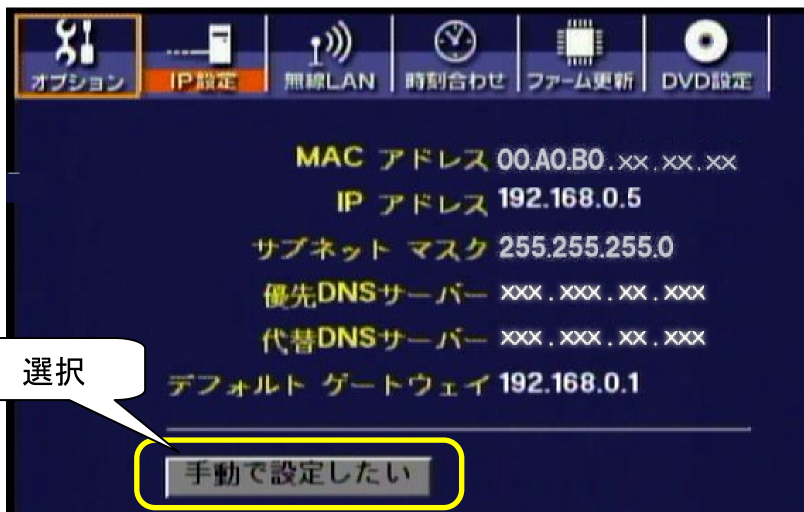


設定後、【リンクプレーヤー側の IP アドレスの設定をする】(次ページ)へお進みください。

リンクプレーヤー側の IP アドレスの設定をする

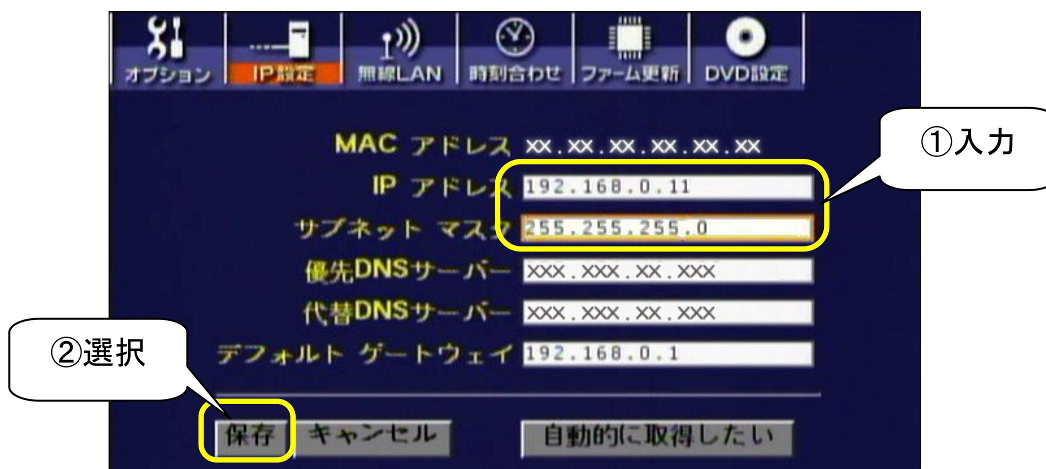
1 リンクプレーヤーの電源を入れて、セットアップボタンを押します。
[IP 設定]を選択して、決定ボタンを押します。

2 [手動で設定したい]を選択して、決定ボタンを押します。

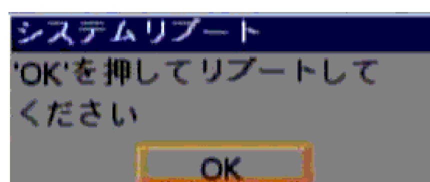


3 [IP アドレス]に確認した値※を参考にして、IP アドレス（確認した値と異なる値）とサブネットマスクを入力し、保存ボタンを選択して、決定ボタンを押します。

※Windows XP の場合は 55 ページ、Windows 2000 の場合は 57 ページ、Windows Me/98 の場合は 58 ページ、Mac OS X の場合は 59 ページで確認・メモした値です。
（設定値は例です。設定値はお使いの環境で異なります。）



4 下記のメッセージが表示されたら、決定ボタンを押します。



アンインストールについて

パソコンにインストールしたサポートソフトをアンインストール（削除）する方法について説明します。

Windows マシンの場合

1 [スタート]→[（すべての）プログラム]→[AVeL Link Server]→[Uninstall AVeL Link Server]をクリックします。

2 以降、画面の指示にしたがってすすめてください。

Macintosh の場合

1 [AVeL Link Server]アイコンをゴミ箱に捨てます。



添付ソフトウェアについて





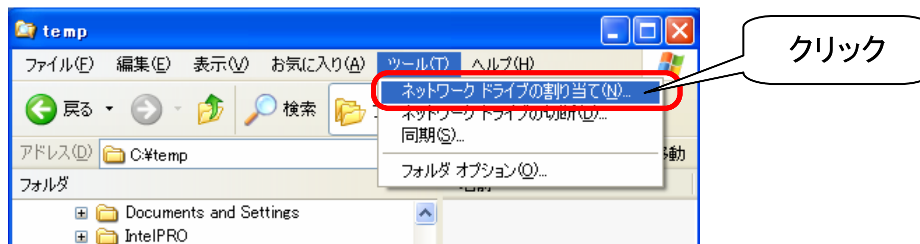
AVeL Link Server	パソコン（Windows マシン、Macintosh）で動作し、リンクプレーヤーでパソコンに保存されている映像や音声、静止画を再生、表示することを可能にするサーバーソフトウェアです。
MediaSink	画像、映像、音声ファイルの管理、編集を行うソフトウェアです。インストール方法、使用方法については、オンラインマニュアルを参照してください。
WMV Encoder	MediaSink で映像ファイルを変換するために必要です。必要に応じてインストールしてください。
DirectX	MediaSink で画像、映像、音声ファイルの管理をするために必要です。必要に応じてインストールしてください。
オンラインマニュアル	MediaSink の使用方法を説明しています。
CD を参照する	CD の内容を参照します。

ドライブの割り当て方法について

以下にフォルダをネットワークドライブに割り当てる方法を説明します。
例として、Windows XP での操作について説明します。

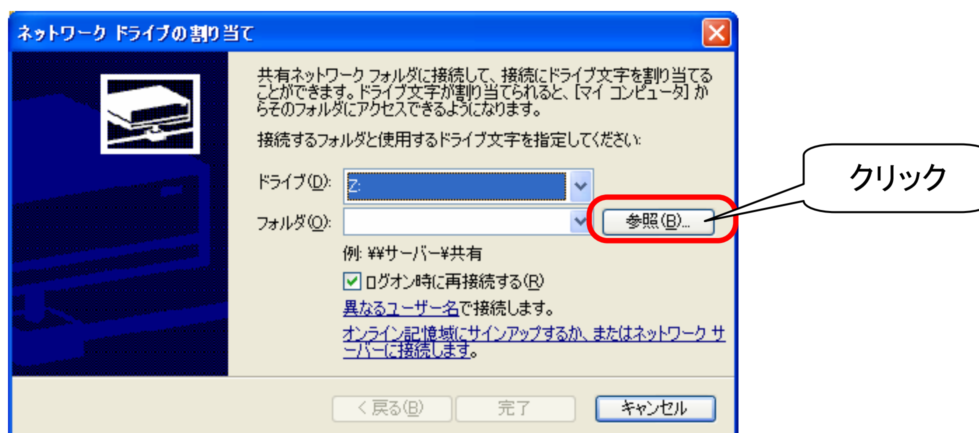
1

エクスプローラを起動し、[ツール]→[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。



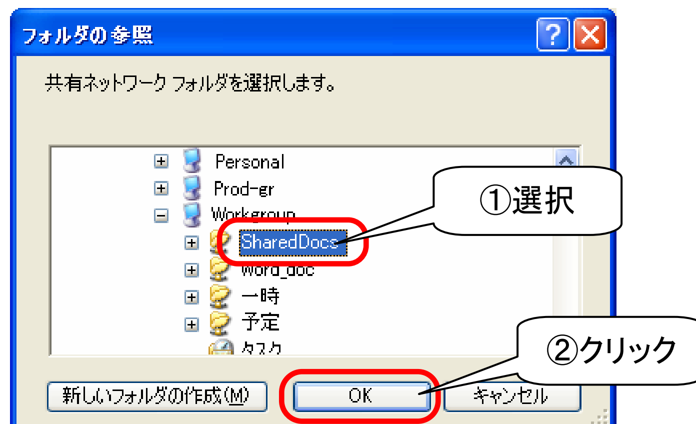
2

[参照]ボタンをクリックします。



3

フォルダを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



4

手順２の画面に戻りますので、[完了]ボタンをクリックします。

以上でネットワークドライブの割り当ては完了です。

困ったときには

本製品をお使いになり、問題が発生した場合にご覧ください。

症状	原因／確認	処置
電源が入らない	電源コードは電源コンセントに接続されていますか？	電源コードを電源コンセントに接続してください。
リモコン操作ができない	リモコンの電池は消耗していませんか？	新しい電池と交換してください。
	電池の極性（＋，－）は正しいですか？	電池を正しく入れてください。
	本製品に向けて操作していますか？	本製品のリモコン受光部（本製品前面中央）に向けて操作してください。
画面が出ない	「ビデオ出力」の設定に、接続されているテレビ、モニタ対応外の方式が設定されている。	リモコンの出力切替ボタンを何度か押して、画面を出してください。 次に、【リンクプレーヤーの設定をする】の【オプション】（29 ページ）で[ビデオ出力]を対応の方式に設定してください。
リンクプレーヤーが、AVeL Link Server を認識できない	有線 LAN 接続と無線 LAN カード使用による接続以外で接続していませんか？	ご使用のネットワーク環境をご確認ください。
	ホームネットワークに DHCP サーバーがある場合には自動設定になっているか確認してください。	DHCP サーバーがなければネットワーク環境設定にしたがって IP アドレスを手動設定してください。
	無線 LAN 接続の場合	推奨無線 LAN カードを使用しているか確認してください。（推奨：WN-B11/CFL + PCCF-ADP）
		無線 LAN 設定とアクセスポイントの設定が一致しているかご確認ください。（SSID、暗号化） ※31 ページ参照
		無線 LAN カードとアクセスポイントの間の距離を短くします。無線ネットワークは電波を遮断するものによって（壁、戸棚、仕切りなど）通信できる距離が変わります。
	固定 IP アドレスの設定は正しいですか？	リンクプレーヤーで手動設定した場合、その IP アドレスがネットワーク固有のもので同じネットワークのセグメントにあるか確認してください。リンクプレーヤーの IP アドレスの先頭から３セットが、ネットワークに接続されているパソコンの IP アドレスと同じであることを確認します。 たとえば、パソコンの IP アドレスが「192.168.0.100」の場合、リンクプレーヤーの IP アドレスを「192.168.0.110」などに設定します。IP アドレスは重複して設定できませんので重複していないことを確認してください。
	ハブやルータが転送の妨げになっていないか？	クロスケーブルを使用してパソコンとリンクプレーヤーを直接接続してどうかご確認ください（固定 IP が必要です。）
	AVeL Link Server が起動していますか？	タスクトレイに AVeL Link Server アイコンがあることを確認してください。

症状	原因／確認	処置
AVeL Link Server が起動しても操作できない	ウォッチフォルダやライブラリフォルダに指定していたハードディスクが取り外されました	ハードディスクを元に戻すか、取り外すハードディスクには、ウォッチフォルダやライブラリフォルダを指定しないでください。
	画像を保存するフォルダ名に、半角カタカナを使用していませんか？	半角カタカナを使用しないようにしてください。
	指定したフォルダ内のファイルの数が多すぎます。	ファイルの数を減らしてお試しください。
ビデオファイルが再生できない	対応していないフォーマットです	添付の MediaSink で MPEG 形式に変換してください。
	AVI ファイルの場合、「インターリーブ設定」されているか確認してください。	「インターリーブ設定」が行なわれていないファイルを再生されますと、映像・音声どちらかが再生できない場合があります。そのため、AVI ファイルの作成・再生時には「インターリーブ設定」が行なわれているかご確認ください。 AVI ファイル作成時の「インターリーブ設定」については、各エンコードアプリケーションのヘルプや説明書をご参照ください。
本製品の電源を入れてから画面が表示されるまで時間がかかる	ネットワーク接続がされていない場合は、IP アドレスが取得できないため時間がかかります。	しばらく（1 分ほど）お待ちいただいてもサーバー選択画面が表示されない場合は、電源を入れ直して、再度起動してください。

パソコンと本製品のネットワーク接続確認について

LAN 接続でパソコンに接続したのですが、リンクプレーヤーの画面上にログインアイコンが表示されない。
また、「追加」で登録しても「URL が見つかりません」というメッセージが表示される場合は、以下をご確認ください。

■パソコン側と本製品にてネットワーク接続が正しく行なわれているかを確認します。

①本製品のメニューから、セットアップより「IP 設定」を開き、本製品が取得した IP アドレスを確認します。（【IP 設定】（30 ページ）を参照）

②本製品と LAN 接続されているパソコン側で、[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を起動します。

③「C:¥xxxx>」（xxxx の部分は環境によって異なります）の次にカーソルが点滅していますので、続けて以下のように入力をします。

例：本製品の IP アドレスが 192.168.0.5 の場合
C:¥xxxxx>PING 192.168.0.5[Enter] と入力してください。

④表示されるメッセージで、先頭の単語が同じになっている 4 行のメッセージがあります。
そのメッセージの内容が以下のいずれかによってネットワークの状態が判断できます。

■確認結果1：ネットワーク接続ができていない場合

ー結果の表示例ー
Request timed out もしくは Destination host unreachable

上記のメッセージの場合、パソコンと本製品の間でネットワーク接続が行なわれておりません。

＜＜考えられる要因＞＞

●接続や IP 設定に誤りがある。
LAN ケーブルの配線に問題がないか、また手動で IP アドレスを設定されている場合は、IP アドレスに間違いがないかご確認ください。
また、無線 LAN の場合は遮蔽物などにより、電波が到達していない、レベルが弱い可能性もあります。
アクセスポイントと、本製品に装着した無線 LAN カード間において見通しの良い場所での設置で再度お試しください。

●SSID や WEP キーの設定に誤りがある(無線 LAN ご利用の場合)
無線 LAN で接続されている場合は、ご利用のネットワーク上で設定されている SSID や WEP 設定（暗号化設定）が一致していない可能性もあります。
ご利用のネットワーク環境に設定されている設定と、本製品に入力された設定が一致しているかどうかご確認ください。

■確認結果2：正しくネットワーク接続されている場合

ー結果の表示例ー

```
・・・・・・・・
Reply from 192.168.0.5: bytes=32 time=40ms TTL=127
Reply from 192.168.0.5: bytes=32 time=40ms TTL=127
Reply from 192.168.0.5: bytes=32 time=40ms TTL=127
Reply from 192.168.0.5: bytes=32 time=40ms TTL=127
・・・・・・・・
```

上記のメッセージの場合、すべてのパケットに対して、正しく Reply(応答)が返っておりパソコン側から本製品は正しく認識されております。
しかし、本製品からパソコンが正しく認識されていない事が考えられます。

＜＜考えられる要因＞＞

● リンクサーバーが起動・常駐していない
接続先の PC において、Avel Link Server プログラムが起動・常駐していることをご確認ください。

● ファイアウォール設定が行なわれている。
ご利用のパソコンにウィルス・ファイアウォール関連のソフトがインストールされている場合は、これらのソフトのファイアウォール機能により本製品からの接続が行なえなくなっている可能性があります。
このようなソフトをインストールされている場合は、ソフト側のファイアウォール機能を一時的に無効にして、接続ができるかをご確認ください。
※常駐を解除しただけではファイアウォール設定が解除されないアプリケーションなどもあります。アプリケーション内の設定においてファイアウォールに関する設定をご確認の上、設定を解除してお試しください。

仕様

対応メディア※1	DVD-R/-RW/+R/RW、CD-R/RW　対応ディスクサイズ 8cm/12cm	
対応メディアフォーマット	DVD-VIDEO、CD-ROM、DVD-ROM、CD-DA、VIDEO-CD	
対応フォーマットと最大ビットレート※2	ビデオ※3	（フォーマット）（ネットワーク）（無線 LAN）（DVD）（CD） MPEG1、MPEG2 8Mbps 3Mbps 8Mbps 4Mbps DivX※4 1.5Mbps 1.5Mbps 1.5Mbps 1.5Mbps XviD 1.5Mbps 1.5Mbps 1.5Mbps 1.5Mbps
	ミュージック	CD-DA、MP3、AAC、WMA、Ogg、PCM
	フォト	JPEG、BMP、GIF、PNG （CD、DVD 再生時は JPEG のみ）
映像出力	プログレッシブ映像出力(480p, 720p) ビデオ D/A コンバータ(Max80MHz/10bit)	
音声出力	ドルビーデジタル（デジタル音声出力）、DTS、オーディオ A/D コンバータ(96kHz/24bit)	
音声再生ビットレート	・MP3　64k,80k,96k,112k,128k,160k,192k,224k,256k,320k (bps) ・AAC　16k(サンプリングレートは 11k),64k,128k,320k (bps) ・WMA（CBR のみ） 32k～320k (bps) ・Ogg　64k～352k (bps)	
ネットワーク	対応規格	IEEE802.3、 IEEE802.3u(10BASE-T/100BASE-TX)
	通信速度	10M/100Mbps
	コネクタ	RJ-45
PC カードインターフェイス	対応規格	PC Card Standard Release8 準拠 PC Card TYPE II スロット x1 カード供給電圧:3.3/5V
出力端子	D4 端子　1(480i, 480p, 720p, 1080i) S 端子出力　1(S1、S2 非対応) コンポジット映像出力　1 DVI-I 映像出力　1（480P、720P、1080i、640x480、800x600、1024x768、852x480） アナログ音声出力　2 光デジタル音声出力　1 同軸デジタル音声出力　1	
電源	AC100V　50/60Hz	
消費電力	13W （通常時）	
使用温度	5～35℃	
使用湿度範囲	20～80%(但し、結露しないこと)	
保存温度範囲	-10～50℃	
保存湿度範囲	10～90%(但し、結露しないこと)	
外形寸法	430(W) x 250(D) x 48(H)　mm　（ただし突起物は除く）	
質量	約 3.0kg（本体のみ）	

※1 DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVD-Videoは、本製品で再生可能ですが、一部再生できないメディアがあります。（「UDF/ISOブリッジ」「ISO9660」のみ対応。UDF(パケットライト)には対応しておりません。）マルチセッションの場合は、DVD+RW/-RWのみ対応です。

※2 最大ビットレートはピーク値です。ネットワークや圧縮の状態によっては、最大ビットレート以下でも再生できない場合があります。

※3 AVI ファイルの場合、音声と映像のデータがインターリーブされている必要があります。

※4 DivX の場合、全体としては最大ビットレート以下でも映像によっては部分的にビットレートが非常に高くなっている場合があります。このような場合、ビットレートが高くなっている部分でコマ落ちしたり、音が途切れたりすることがあります。また、ビットレートが高くなっている時間が続くとその部分で再生が停止してしまう場合があります。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/　→ 製品Q＆A News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/　→ 最新サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター

電話：　本社…**076-260-3646**　東京…**03-3254-1036**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**

インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ･オー･データ第2ビル
株式会社アイ･オー･データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【呼び方】

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows	Windows XP,Windows 2000,Windows Me,Windows 98 SE の総称

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ･オー･データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
9) 弊社は、お客様が［ご注意］の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
12) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

AVLP1/DVD　取扱説明書　2004.2.27
発 行　株式会社アイ･オー･データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地